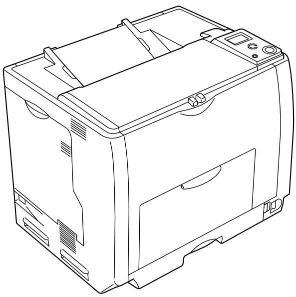
EPSON

LP-9200B/LP-9200C

製品ガイド

本書では、プリンタをお使いになる前に必ずお読みいただきたい情報や、電子マニュアルの見方、サービス・サポートのご案内を掲載しています。プリンタの近くに置いてご活用ください。



製品をお使いいただく前に　p1

本機の特長　p10

各部の名称と役割　p13

オプションの装着　p19

エコ印刷モードのご紹介　p40

カラー/ モノクロモデルの変更方法　p43

DOS 環境でお使いのお客様へ　p46

電子マニュアルの見方　p48

電子マニュアルのもくじ　p62

サービス・サポートのご案内　p64

仕様　p67

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。

405216700

Printed in Japan 04.xx-xx　C01

マークについて

本書中では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。マークが付いている記述は必ずお読みください。それぞれのマークには次のような意味があります。

注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷したり、プリンタ本体やプリンタソフトウェアが正常に動作しなくなる場合があります。必ず守ってお使いください。
参考	補足説明や参考情報を記載しています。
☞	関連した内容の参照ページを示しています。

Windows の表記について

本書では、Windows オペレーティングシステムの各バージョンを「Windows 98」、「Windows Me」、「Windows NT4.0」、「Windows 2000」、「Windows XP」、「Windows Server 2003」と表記しています。またこれらを総称する場合は「Windows」、複数の Windows を併記する場合は「Windows 98/Me」のように Windows の表記を省略することがあります。

Mac OS/Macintosh の表記について

- 本製品が対応している Mac OS のバージョンは以下の通りです。
  Mac OS 9.1 ～ 9.2.x
  Mac OS X v10.2、v10.3
  本書中では、上記各オペレーティングシステムをまとめて、それぞれ「Mac OS 9」、「Mac OS X」と表記していることがあります。
- アップルコンピュータ社製のコンピュータを総称して「Macintosh」と表記していることがあります。

マニュアル構成

本製品には、以下の説明書が添付されています。

<table>
<tr><td colspan="2">開梱と設置作業を行われる方へ</td><td>本機を設置する際に、必ずお読みください。</td></tr>
<tr><td colspan="2">セットアップガイド</td><td>本機を使用可能な状態にするまでの手順を掲載しています。必ずお読みいただき、本機を正しくセットアップしてください。</td></tr>
<tr><td colspan="2">製品ガイド
（本書）</td><td>本機を安全にお使いいただくための重要な情報や、サービスサポートなどのご案内を掲載しています。ご使用の前に必ずお読みください。</td></tr>
<tr><td colspan="2">クイックガイド</td><td>紙詰まりの対処方法、トナーカートリッジや感光体ユニットなどの消耗品の交換手順などを簡単にまとめたものです。</td></tr>
<tr><td colspan="2">ネットワーク簡単セットアップガイド
（Windows）</td><td>Windows ネットワークの簡単な設定方法を説明しています。本機を Windows ネットワーク環境でお使いいただく場合にお読みください。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">CD-ROM</td><td>ユーザーズガイド（PDF）</td><td>本機に関するすべての情報を掲載しています。日常使用において問題が発生したときなどにご覧ください。</td></tr>
<tr><td>ネットワーク設定ガイド（PDF）</td><td>ネットワーク印刷時の詳細情報とネットワークユーティリティの情報を掲載しています。本機をネットワーク環境でお使いいただく場合にお読みください。</td></tr>
</table>

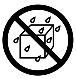
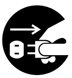
製品をお使いいただく前に

安全上のご注意

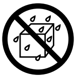
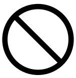
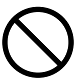
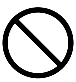
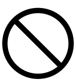
本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書および製品に添付されております取扱説明書をお読みください。

本書および製品添付の取扱説明書は、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。

本書および製品添付の取扱説明書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
	この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。  分解禁止を示しています。  濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。  製品が水に濡れることの禁止を示しています。
	この記号は、必ず行っていただきたい事項（指示、行為）を示しています。
	この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。
	この記号は、アース接続して使用することを示しています。

⚠警告

	**煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。** 感電・火災の原因となります。すぐに電源スイッチをオフにし、電源プラグをコンセントから抜いて、保守契約店（保守契約されている場合）、販売店、またはエプソンの修理窓口にご相談ください。お客様による修理は危険ですから絶対しないでください。
	**異物や水などの液体が内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。** 感電・火災の原因となります。すぐに電源スイッチをオフにし、電源プラグをコンセントから抜き、保守契約店（保守契約されている場合）、販売店、またはエプソンの修理窓口にご相談ください。
	**通風口など開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。** 感電・火災の原因となります。
	**取扱説明書で指示されている以外の分解は行わないでください。** 安全装置が損傷し、レーザー光漏れ・定着器の異常加熱・高圧部での感電などの事故のおそれがあります。
	**電源プラグは、異物が付着した状態で使用しないでください。** 取り扱いを誤ると火災の原因となります。 電源プラグを取り扱う際は、次の点を守ってください。 • ホコリなどの異物が付着したまま使用しない • ホコリなどの異物が付着したまま差し込まない
	**電源プラグは刃の根元まで確実に差し込んで使用してください。**
	**濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。** 感電の原因となります。
	**表示されている電源（AC 100V）以外は使用しないでください。** 表示以外の電源を使うと感電・火災の原因となります。
	**電源コードのたこ足配線はしないでください。** 発熱し火災の原因となります。家庭用電源コンセント（AC 100V）から電源を直接取ってください。
	**添付されている電源コード以外の電源コードは使用しないでください。** 感電・火災の原因となります。

⚠警告

添付されている電源コードを、他の機器で使用しないでください。

感電・火災の原因となります。

破損した電源コードを使用しないでください。

感電・火災の原因となります。
電源コードを取り扱う際は、次の点を守ってください。

- 電源コードを加工しない
- 電源コードの上に重い物を載せない
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
- 熱器具の近くに配線しない

電源コードが破損したら、保守契約店（保守契約されている場合）、販売店、またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

漏電事故防止のため、接地接続（アース）を行ってください。

アース線（接地線）を取り付けない状態で使用すると、感電･火災の原因となります。電源コードのアースを必ず次のいずれかに取り付けてください。

- 電源コンセントのアース端子
- 銅片などを 650mm 以上地中に埋めた物
- 接地工事（第 3 種）を行っている接地端子

アース線の取り付け / 取り外しは、電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。ご使用になる電源コンセントのアースを確認してください。アースが取れない場合は、アースが施されていない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。

次のような場所には、絶対にアース線を接続しないでください。

- ガス管（引火や爆発の危険があります）
- 電話線用アース線および避雷針（落雷時に大量の電気が流れる可能性があるため危険です）
- 水道管や蛇口（配管の途中がプラスチックになっている場合はアースの役目を果たしません）

消耗品（トナーカートリッジ、廃トナーボックス、感光体ユニット）を、火の中に入れないでください。

トナーが飛び散って発火し、火傷のおそれがあります。一部の使用済みの消耗品は回収しておりますのでご協力をお願いします。

こぼれたトナーは電気掃除機で吸い取らないでください。

こぼれたトナーを掃除機で吸い取ると、内部に吸い込まれたトナーが電気接点の火花などにより粉じん発火する可能性があります。床などにこぼれてしまったトナーは、ほうきで掃除するか中性洗剤を含ませた布などで拭き取ってください。

電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。

電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災の原因となるおそれがあります。

⚠注意

子供の手の届く所には、設置、保管しないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがをする危険があります。

トナーカートリッジは子供の手の届く場所に保管しないでください。

不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いた所など）に置かないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがをする危険があります。

湿気やホコリの多い場所に置かないでください。
感電・火災の危険があります。

他の機械の振動が伝わる所など、振動しがちな場所には置かないでください。
落下によって、そばにいる人がけがをする危険があります。

本製品の上に乗ったり、重い物を置かないでください。
特に、小さなお子さまのいる家庭ではご注意ください。倒れたり、壊れたりしてけがをする危険があります。

本機は重いので、開梱や移動の際は 1 人で運ばないでください。
必ず 2 人以上で運んでください。

本製品の通風口をふさがないでください。
通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の危険や故障の原因となります。次のような場所には設置しないでください。

- 押し入れや本箱など風通しの悪い狭いところ
- じゅうたんや布団の上

壁際に設置する場合は、壁から一定のすき間（左 65cm、右 20cm、後 22cm）をあけてください。また、毛布やテーブルクロスのような布はかけないでください。

長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

各種コード（ケーブル）は、取扱説明書で指示されている以外の配線をしないでください。
配線を誤ると、火災の危険があります。

本製品の電源を入れたままでコンセントから電源プラグを抜き差ししないでください。
電源プラグが変形し、発火の原因となることがあります。

⚠注意

電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。

電源コードを引っ張ると、コードが傷付いて、火災や感電の原因となることがあります。

本製品を移動する場合は、電源スイッチをオフにし、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。

インターフェイスケーブルやオプション製品を装着するときは、必ず本機の電源スイッチをオフにして、電源コードを抜いてから行ってください。

感電の原因となることがあります。

オプション類を装着するときは、表裏や前後を間違えないでください。

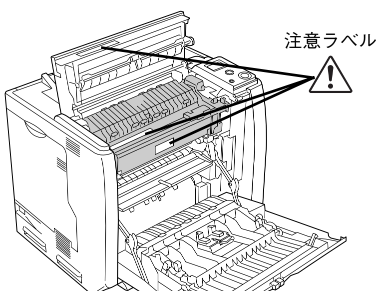
間違えて装着すると、故障の原因となります。取扱説明書の指示に従って、正しく装着してください。

紙詰まりの状態で放置しないでください。

定着器が加熱し、発煙・発火の原因となります。

使用中にプリンタの A カバーやBカバーを開けたときは、注意ラベルで示す定着器部分に触れないでください。

内部は高温（約 200 度）になっているため､火傷のおそれがあります。



電源投入時および印刷中は、排紙ローラ部に指を近付けないでください。

指が排紙ローラに巻き込まれ、けがをするおそれがあります。用紙は、完全に排紙されてから手に取ってください。

印刷用紙の端を手でこすらないでください。

用紙の側面は薄く鋭利なため、けがをすることがあります。

⚠注意

本製品の排気には、人体に影響を与えるような物性は含まれておりませんが、お使いの環境条件によっては、排気臭を不快に感じる場合があります。下記のような条件での使用は避けてください。

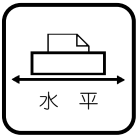
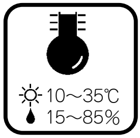
- 製品の環境使用条件外での使用
- 狭い部屋での複数レーザープリンタの使用
- 換気が悪い場所での使用
- 上記条件下での長時間連続稼働

本製品の不具合に起因する付随的損害について

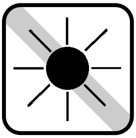
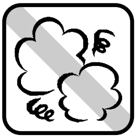
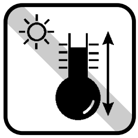
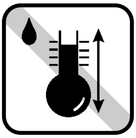
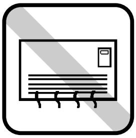
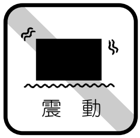
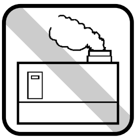
万一、本製品（添付のソフトウェアなども含みます）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の喪失など）は、補償いたしかねます。

設置上のご注意

本プリンタは、次のような場所に設置してください。

水平で安定した場所	風通しの良い場所	次の気温と湿度の場所
		

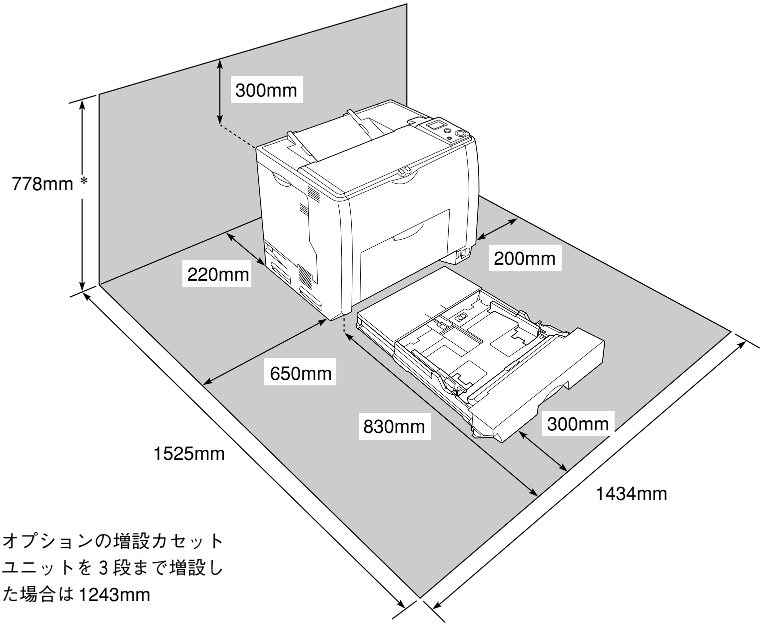
本プリンタは精密な機械・電子部品で作られています。次のような場所に設置すると動作不良や故障の原因となりますので、絶対に避けてください。

直射日光の当たる場所	ホコリや塵の多い場所	温度変化の激しい場所
		
湿度変化の激しい場所	火気のある場所	水に濡れやすい場所
		
揮発性物質のある場所	冷暖房機具に近い場所	震動のある場所
		
加湿器に近い場所		
		

注 意　テレビ・ラジオに近い場所には設置しないでください。本機は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合しておりますが、微弱な電波は発信しております。近くのテレビ・ラジオに雑音を与えることがあります。また、静電気の発生しやすい場所でお使いになるときは、静電気防止マットなどを使用して、静電気の発生を防いでください。

設置スペース

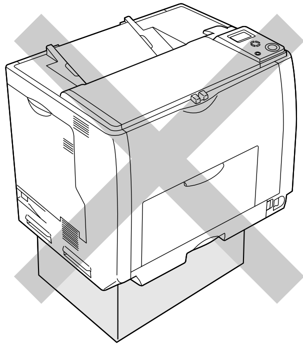
用紙やトナーカートリッジが交換しやすいよう、下図のスペースを確保してください。



* オプションの増設カセットユニットを 3 段まで増設した場合は 1243mm

注意

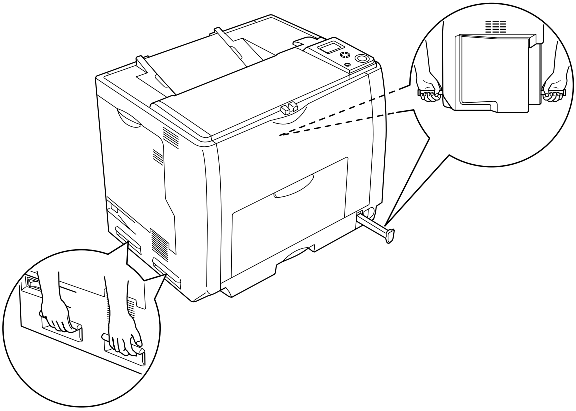
本機を「プリンタ底面より小さい台」の上には設置しないでください。プリンタ底面のゴム製の脚が台からはみ出ていると内部機構に無理な力がかかり、印刷や紙送りに悪影響を及ぼします。



必ずプリンタ本体より広く平らな面の上に、プリンタ底面の脚が確実に載るように設置してください。

設置作業時のご注意

本機の重量は、LP-9200B 約 42.2kg/LP-9200C 約 45.3kg（標準用紙カセット 1 および消耗品を含み、オプションを除く）です。プリンタは重いので、持ち運びには十分注意してください。プリンタを持つときは、下図のように本体をはさんで 2 人で持ち、取っ手に手をかけて運んでください。また、下図以外の部分に手をかけて運ぶとプリンタが破損する原因となります。



本機の特長

本機の特長は以下の通りです。

●モノクロモデル⇔カラーモデルの変更が可能

モノクロ印刷のみのモノクロモデルとカラー / モノクロ印刷ができるカラーモデルの両モデルを切り替えてお使いいただくことができます。切り替え方法については、以下のページを参照してください。

本書 43 ページ「カラー / モノクロモデルの変更方法」

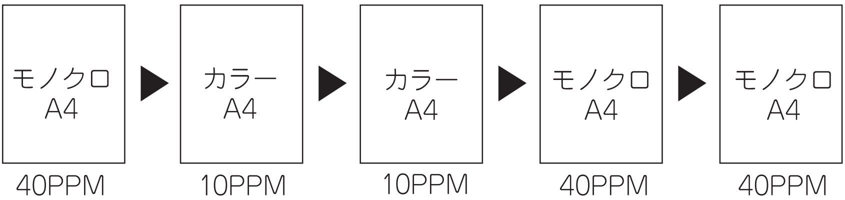
● カラー 10PPM[*1]、モノクロ 40PPM（A4 普通紙 / 連続印刷時）の高速印刷を実現

高速エンジンにハイパフォーマンスコントローラを組み合わせ、さらにパラレルインターフェイスの IEEE 1284 ECP[*2] モードや USB インターフェイス対応により､高速印刷を実現しています。

*1 PPM （Pages Per Minute）：1 分間に印刷できる用紙（A4 サイズ紙連続印刷時）のページ数

*2 ECP（Extended Capability Port）：パラレルインターフェイスの拡張仕様の 1 つ

＜カラーページとモノクロページの混在するデータを出力した場合＞



* 良好な画質を得るために印刷中に画像調整が入り、記載の印刷速度が出ない場合があります。用紙サイズによって、定着器の安全性を保つために、途中でプリンタが一時停止する場合があります。

● USB インターフェイス対応

Windows 98/Me/2000/XP/Server 2003 やMacintosh でご利用いただける USBインターフェイスを使ってプリンタとコンピュータを接続できます。さらに、USB 2.0 インターフェイスを標準搭載したコンピュータと USB 2.0 インターフェイスに対応したOS の組み合わせであれば、USB 2.0 インターフェイスによる高速データ転送が可能になります。

● さまざまな用紙サイズ、用紙種類に対応

郵便ハガキから A3 サイズの用紙への印刷に対応しています。ハガキや各種封筒、さらに不定形紙（最大 297 × 431.9mm）までさまざまな種類の用紙への印刷が可能です（印刷領域は用紙の端から 5mm を除いた範囲）。

● 自動両面印刷対応

両面印刷機能を標準搭載しています。

●カラーコピーシステム（オプションのコピーシステム装着時のみ）

オプションのコピーシステム（CS-9000）を装着して別売りのスキャナを接続すれば、カラーコピー機としてもご利用いただけます。

● ネットワーク対応

ネットワークインターフェイスを標準装着していますので、各種プロトコルに対応したネットワークプリンタとしてお使いいただけます。また、オプションのインターフェイスカードを増設することもできます。

● C-PGI 機能による、高画質のカラー印刷（カラー印刷時）

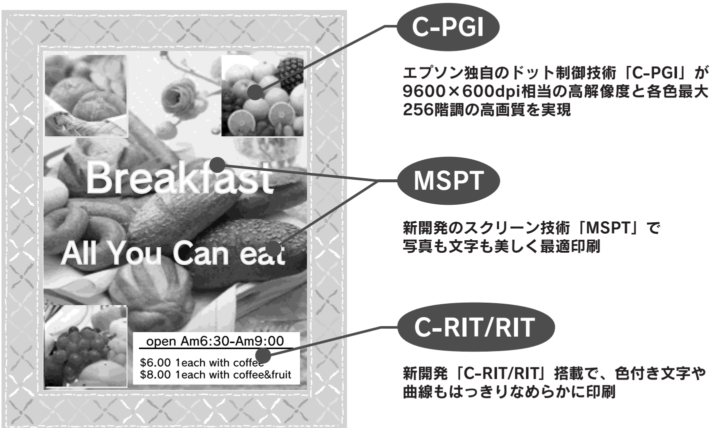
EPSON 独自の C-PGI(Color Photo&Graphics Improvement) 機能により、三原色の各色最大 256 階調の表現が可能になり、写真などの微妙な色調やグラデーションのある印刷データをより美しく印刷することができます。

● MSPT 機能による、写真も文字も美しい最適印刷を実現（カラー印刷時）

MSPT(Multi Screen Printing Technology) は、1 枚のドキュメントの中に存在する写真や文字を自動識別して、それぞれに異なった線数のスクリーンを混在させ、写真にも文字にも、グラフにも最適な高品位印刷を実現します。

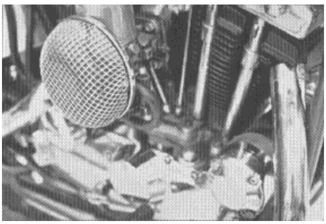
● C-RIT/RIT 機能による、なめらかな文字や曲線の印刷

EPSON 独自の C-RIT(Color Resolution Improvement Technology) /RIT (Resolution Improvement Technology) 機能は、印刷時に解像度を高精度で制御することにより、なめらかな印刷を可能にする EPSON 独自の機能です。カラー、モノクロ印刷どちらにも有効です。階調表現をより細かく制御することで、文字の輪郭や曲線などの印刷時、ギザギザのない美しい印刷が可能です。

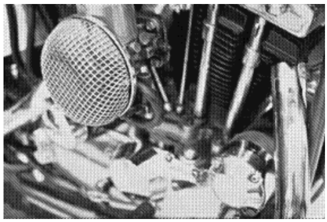


● PGI 機能による、階調性豊かな印刷（モノクロ印刷時）

EPSON 独自の PGI（Photo&Graphics Improvement）機能により、写真やグラデーションなど、モノクロの階調が変化する画像データを、より階調性豊かに表現できます。PGI 機能を有効に設定し、印刷品質を［高品質］(600dpi）に設定することにより、さらに美しい出力結果が得られます（印刷データのサイズによってはメモリの増設が必要な場合があります）。



解像度［はやい］, PGI 無効
（ハーフトーン処理を有効）



解像度［きれい］, PGI 有効

● 各種の色補正機能を装備（カラー印刷時）

印刷の目的、印刷するデータに合わせて最適な色補正を行うことができます。

- オートフォトファイン!4
  EPSON独自の画像解析 / 処理技術を用いて、自動的に画像を高画質化して印刷する機能です。高度な画像編集ソフトを使って処理するようなプロの技を、簡単な操作で実現させることができます（データそのものは補正されません）。
- ドライバによる色補正
  あらかじめ、写真やグラフィックなど印刷するデータに合わせた色補正の設定が用意されています。また、明度やコントラスト、シアン / マゼンタ / イエローの三原色を任意に設定して色補正を行うこともできます。
- ICM（Windows 98/Me/2000/XP）/ColorSync（Macintosh）
  ディスプレイ上での表示と、プリンタからの印刷結果の微妙な色の違いを補正するカラーマッチング機能です。
- sRGB（Windows）
  スキャナやディスプレイなどがsRGBに対応している場合、それぞれの機器とカラーマッチング（色合わせ）を行って印刷します。

● 印刷内容に合わせてスクリーン線数を選択可能（カラー印刷時）

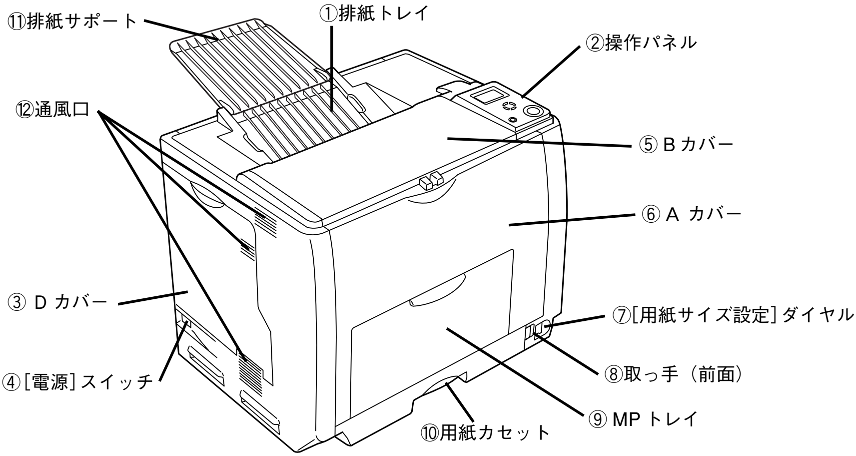
写真などの微妙な色調やグラデーションのある画像を印刷したい場合や、小さい文字や細い線をはっきりと印刷したい場合、それぞれの目的に合わせてスクリーン（線数）をプリンタドライバ上で選択できます。

● 各種ユーティリティを添付

コンピュータ上からプリンタの状態を監視できるEPSONプリンタウィンドウ!3（Windows/Macintosh 対応）、またバーコードの作成が簡単にできる EPSON バーコードフォント（Windows 対応）を標準添付しています。

各部の名称と役割

前面 / 左側面



① 排紙トレイ
排紙された用紙を保持します。

② 操作パネル
プリンタの状態を示す液晶ディスプレイやランプ、プリンタの機能を設定するときなどに押すスイッチがあります。

本書 17 ページ「操作パネル」

③ D カバー
トナーカートリッジや感光体ユニットなどの消耗品を交換するときに開けます。

④［電源］スイッチ
「|」側を押すと電源が入ります。「○」側を押すと電源が切れます。

⑤ B カバー
プリンタ内部で用紙が詰まったときに開けます。

⑥ A カバー
プリンタ内部で用紙が詰まったときに開けます。

⑦［用紙サイズ設定］ダイヤル
用紙カセットにセットした用紙のサイズを設定します。

⑧ 取っ手（前面）
プリンタを移動するときに引き出します（取っ手は背面側にもあります）。

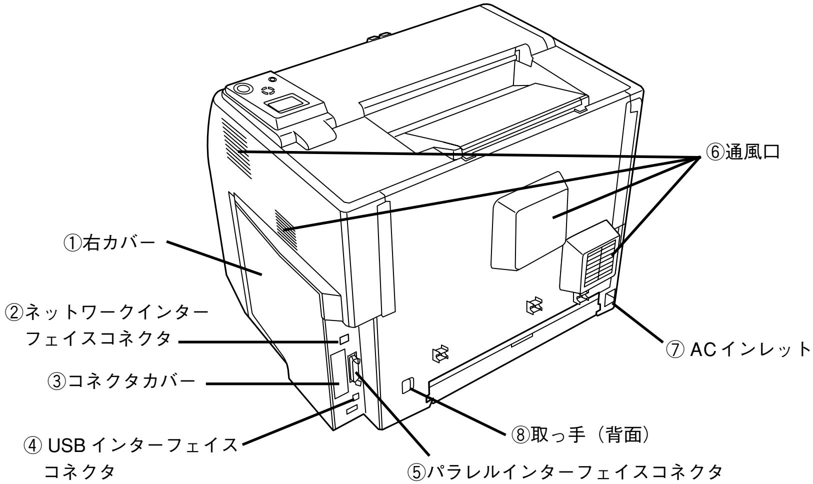
⑨ MP トレイ（マルチパーパストレイ）
A3、A4、B5などの定形紙や特殊紙（郵便ハガキ、往復郵便ハガキ、OHP シート、封筒）などの本機で使用できるすべての用紙がセットできます。

⑩ 用紙カセット
A3、A4、B5 などの定形紙がセットできます。

⑪ 排紙サポート
A3 などの大きいサイズの用紙を排紙するときに起こします。

⑫ 通風口
プリンタの過熱を防ぐための空気の通風口です。通風口をふさがないでください。

背面 / 右側面



① 右カバー
オプションの増設メモリ /ROM モジュール /HDD などを取り付ける場合に取り外します。

② ネットワークインターフェイスコネクタ
コンピュータとプリンタをネットワークインターフェイスケーブルで接続するコネクタです。

③ コネクタカバー
オプションのインターフェイスカードを差し込むスロットのカバーです。

④ USB インターフェイスコネクタ
コンピュータとプリンタを USB インターフェイスケーブルで接続するコネクタです。

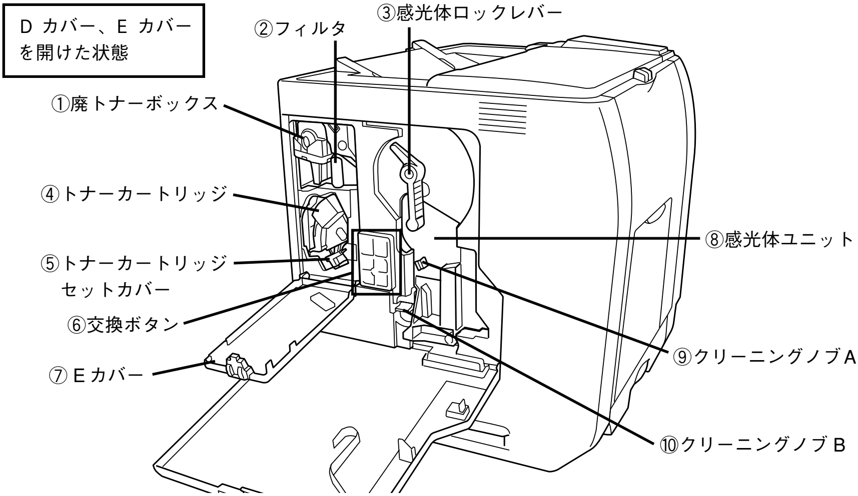
⑤ パラレルインターフェイスコネクタ
コンピュータとプリンタをパラレルインターフェイスケーブルで接続するコネクタです。

⑥ 通風口
プリンタの過熱を防ぐための空気の通風口です。通風口をふさがないでください。

⑦ AC インレット
電源コードの差し込み口です。

⑧ 取っ手（背面）
プリンタを移動するときに引き出します（取っ手は前面側にもあります）。

左側（内部）



① 廃トナーボックス
印刷時などに出る余分なトナーを回収するボックスです。廃トナーがいっぱいになったら交換します。

② フィルタ
プリンタ内に浮遊するトナーを回収するフィルタです。廃トナーボックス交換時、フィルタも同時に交換します。

③ 感光体ロックレバー
感光体ユニットを固定するためのレバーです。感光体ユニットを交換するときにロックを解除します。

④ トナーカートリッジ
印刷用トナーが入っています。LP-9200B にはブラック（K）1 本、LP-9200C にはブラック（K）、イエロー（Y）、シアン（C）、マゼンタ（M）の 4 本をセットします。

⑤ トナーカートリッジセットカバー
トナーカートリッジを交換するときにカバーを開閉します。

⑥ 交換ボタン
トナーカートリッジを交換するときに、交換する色のボタンを押します。

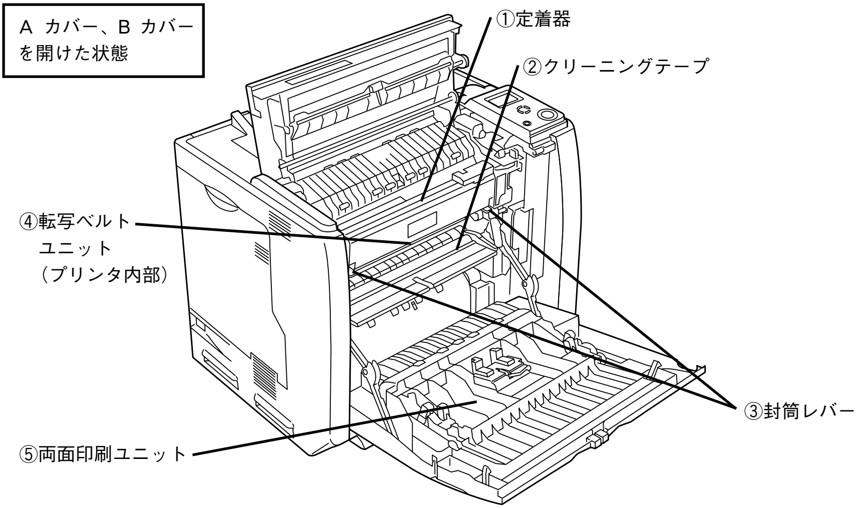
⑦ E カバー
トナーカートリッジや廃トナーボックス、フィルタなどの消耗品を交換するときに開けます。

⑧ 感光体ユニット
感光体に電荷を与えて印刷する画像を作ります。

⑨ クリーニングノブ A
感光体の内部を清掃します。

⑩ クリーニングノブ B
露光窓を清掃します。

前側（内部）



① 定着器

用紙にトナーを定着させる部分です。

② クリーニングテープ

紙が帯電するので、その除電を行います。

③ 封筒レバー

封筒に印刷する場合は、左右 2 個のレバーを必ず［封筒］の位置まで下げます。封筒以外の用紙に印刷する場合は、必ず元の［標準］に戻してください。

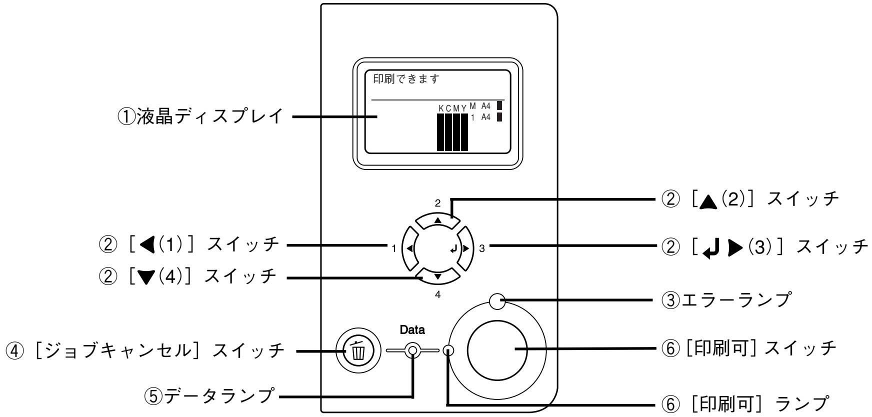
④ 転写ベルトユニット

感光体で生成した各色のトナー像を用紙に転写する装置です。

⑤ 両面印刷ユニット

用紙の両面に自動で印刷するための装置です。

操作パネル



① 液晶ディスプレイ

プリンタの状態や、機能の設定値を表示します。KCMY トナーの残量（目安）を液晶ディスプレイ上に表示し、その右側に給紙装置ごとの用紙残量を表示します。また、エラーが発生した場合は、対処方法を表示します。

②［◀(1)］/［▲(2)］/［↲▶(3)］/［▼(4)］スイッチ

- 設定モードで、プリンタの設定を変更したり、機能を実行するときに使用します。詳しくは、「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。
- 液晶ディスプレイの左側に［◀でヘルプを見る］と表示される場合があります。［◀(1)］スイッチを押すとヘルプモードに入り、ヘルプ（対処方法）が表示されます。ヘルプ画面が複数ページある場合は、［▲(2)］/［▼(4)］スイッチを押して、前 / 次のヘルプ画面を表示させ、説明に従って対処してください。ヘルプ表示中に［◀(1)］スイッチまたは［ジョブキャンセル］スイッチを押すとヘルプモードから抜けて元の状態に戻ります。

> **参考**
> エラーまたはワーニング状態が解除されると、自動的にヘルプモードから抜けます。

③ エラーランプ

エラーが発生したときに点滅または点灯します。

④［ジョブキャンセル］スイッチ

押し方	処理
1 回押す	処理中の印刷データ（ジョブ単位）をキャンセルします。
約 2 秒間押す	処理中の印刷データをすべて削除します。

⑤ データランプ

印刷データが残っているときや処理中に点灯または点滅します。

⑥［印刷可］スイッチ / ランプ

ランプは、印刷できる状態のときに点灯します。スイッチは、プリンタの状態によって処理が異なります。

ランプの状態	プリンタの状態	［印刷可］スイッチの機能
［印刷可］ランプ点灯	印刷可状態	印刷可 / 印刷不可状態を切り替えます。
［印刷可］ランプ消灯、データランプ点灯	印刷不可状態	約2秒間押すと、受信している印刷データの最初のページのみ印刷して排紙します。
エラーランプ点滅	自動復帰できるエラーが発生	エラーを解除して印刷可状態へ自動的に復帰します。
エラーランプ点灯	自動復帰できないエラーが発生	適切な処置を行ってエラー状態を解消すると、自動的に印刷可能状態に復帰します。［印刷可］スイッチを押す必要はありません。

オプションの装着

本製品には以下のオプションを取り付けることができます。

- インターフェイスカード（型番：PRIFNW3S）
  本書 19 ページ「インターフェイスカードの取り付け」
- 増設メモリ（市販品）/ フォームオーバーレイ ROM モジュール（型番：LPFOLR4M2）/ ハードディスクユニット（型番：LPHD4）
  本書 22 ページ「増設メモリ /ROM モジュール /HDD の取り付け」
- 増設カセットユニット（型番：LPA3CZ1CU2/LPA3CZ1CT2/LPA3CZ1CC2）
  本書 28 ページ「増設カセットユニットの取り付け」

インターフェイスカードの取り付け

インターフェイスカードの取り付け手順

ここでは、インターフェイスカード（型番：PRIFNW3S）の取り付け方を説明します。

取り付けは以下の手順に従って行ってください。取り付け作業にはプラスドライバが必要です。

⚠警告 指示されている以外の分解はしないでください。けがや感電、火傷の原因となります。

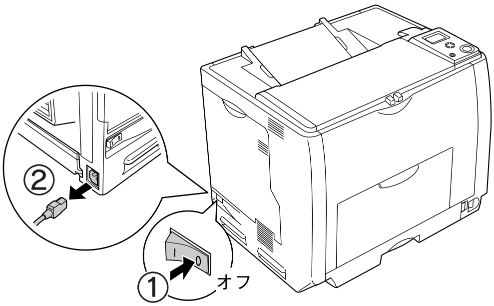
注意 インターフェイスカードの取り付けの際、静電気放電によって部品に損傷が生じるおそれがあります。作業の前に必ず、接地されている金属に手を触れるなどして、身体に帯電している静電気を放電してください。

1 インターフェイスカードを用意します。

取り付け前に、インターフェイスカードに損傷のないことを確認してください。また、インターフェイスカードに添付の取扱説明書を参照して、同梱されているものがすべてそろっていることを確認してください。万一足りないものがある場合や損傷している場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。

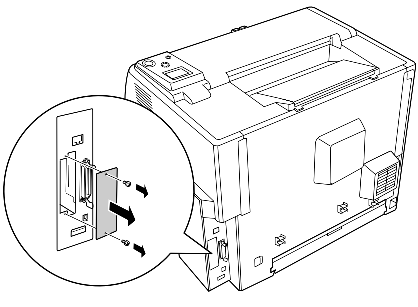
⚠注意 オプションの装着は電源コードを抜いた状態で行ってください。感電の原因となるおそれがあります。

2 **プリンタの電源をオフ（○）にし、電源コードを取り外します。**



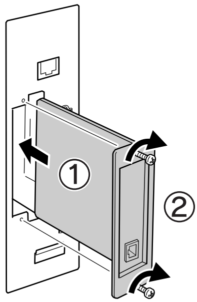
3 **プリンタ背面のコネクタカバーを取り外します。**

コネクタカバーはネジ２個で固定されていますので、ネジを緩めて取り外します。取り外したコネクタカバーとネジは、インターフェイスカードを取り外した際に必要となりますので、大切に保管してください。



4 **インターフェイスカードをスロットに差し込み、インターフェイスカードに付属のネジ（2 個）で固定します。**

① インターフェイスカードの上下両側をプリンタ内部の溝に合わせて差し込みます。
② インターフェイスカードのコネクタとプリンタ側のコネクタがしっかりかみ合うまで差し込んでから、ネジを締め付けて固定します。



5 **取り外した電源コードを元通りに取り付けて、プリンタの電源をオン（ | ）にします。**

6 **ステータスシートを印刷して、インターフェイスカードが正しく装着されていることを確認します。**

ステータスシートを印刷すると、オプションが正しく取り付けられているか確認できます。
38 ページ「ステータスシートでの確認」
正しく取り付けられているときは、［インターフェイス］の項目に［I/F カード］と印刷されます。

以上でインターフェイスカードの取り付けは終了です。

増設メモリ /ROM モジュール /HDD の取り付け

プリンタの内部メモリ（標準搭載メモリ容量 64MB）を最大 576MB まで増設することができます。メモリを増設することにより、サイズの大きいデータや複雑なデータを高解像度で印刷できるようになります。
使用できるメモリ の詳細については、下記エプソンのホームページから本機のオプション情報をご覧ください。
http://www.i-love-epson.co.jp

ここでは、増設メモリ、フォームオーバーレイ ROM モジュール（型番：LPFOLR4M2）やハードディスクユニット（型番：LPHD4）の取り付け方を説明します。

取り付けは以下の手順に従って行ってください。取り付け作業にはプラスドライバが必要です。

⚠警告	指示されている以外の分解はしないでください。けがや感電、火傷の原因となります。

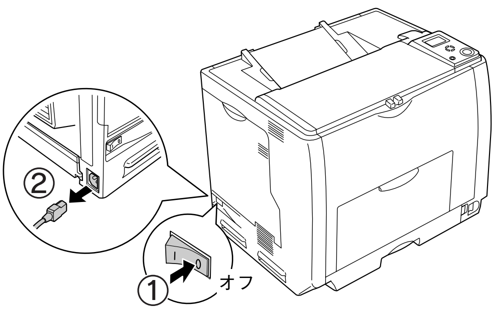
注意	取り付けの際、静電気放電によって部品に損傷が生じるおそれがあります。作業の前に必ず、接地されている金属に手を触れるなどして、身体に帯電している静電気を放電してください。

1 **取り付けるオプションを用意します。**

取り付け前に、オプションに損傷のないことを確認してください。また、オプションに添付の取扱説明書を参照して、同梱されているものがすべてそろっていることを確認してください。万一足りないものがある場合や損傷している場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。
ハードディスクユニットには、ハードディスクユニット本体、接続ケーブル（1本）、ネジ（4 本）が同梱されています。

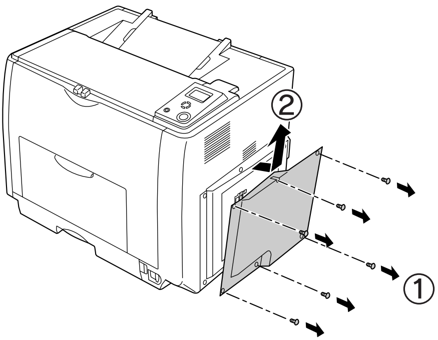
⚠注意	オプションの装着は電源コードを抜いた状態で行ってください。感電の原因となるおそれがあります。

2 **プリンタの電源をオフ（〇）にし、電源コードを取り外します。**



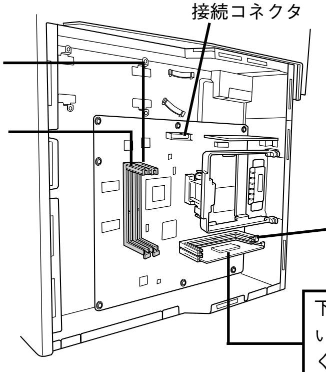
3 **右カバーのネジ（6本）を外して、右カバーを取り外します。**

① 右カバーのネジ（6 本）を外します。
② 右カバーの上部を少し手前に倒してから、上にずらして（右カバーの下部に付いているフックを外して）取り外します。



⚠注意	作業に必要のない場所には触れないようにしてください。感電や火傷の原因となります。

4 **プリンタ本体内の増設メモリ用ソケット、ROM　モジュール用ソケット、ハードディスクユニット接続コネクタの位置を確認します。**



5 次の手順で増設メモリ、ROMモジュール、ハードディスクユニットを取り付けます。

注意

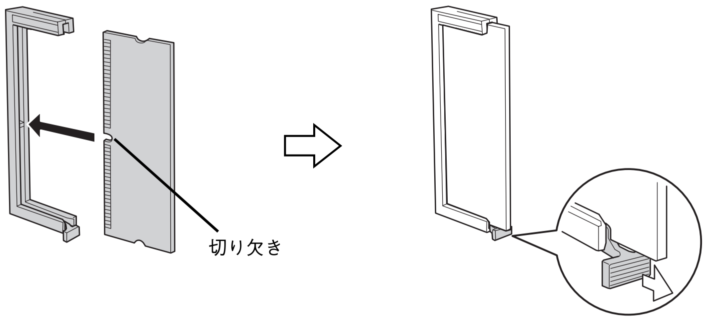
- 取り付ける際に、必要以上に力をかけないでください。部品を損傷するおそれがあります。作業は慎重に行ってください。
- 取り付ける方向を逆にしないように注意してください。

増設メモリを装着する場合

どのソケットから装着してもかまいません。

① 増設メモリの下図の切り欠きがソケット内側の凸部分に合うように取り付け位置を決めて、ソケットの外枠にメモリを差し込みます。

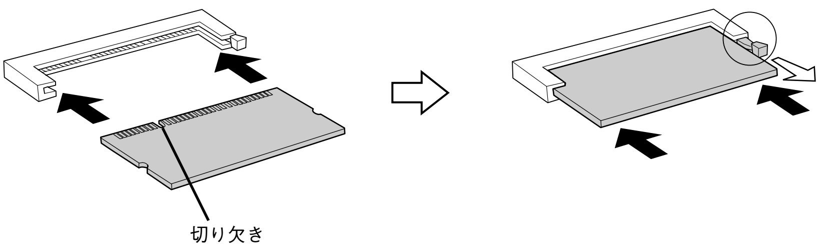
② ソケット下側のボタンが飛び出すまで増設メモリの上部両端をゆっくりと均等に押し込みます。



ROM モジュールを装着する場合

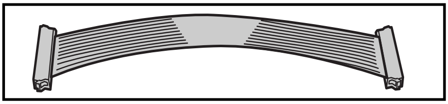
① ROM モジュールの下図の切り欠きの位置をソケット内側の凸部分に合うように取り付け位置を決めて、ソケットの外枠にメモリを差し込みます。

② ソケット右側のボタンが飛び出すまでROMモジュールの上部両端をゆっくりと均等に押し込みます。

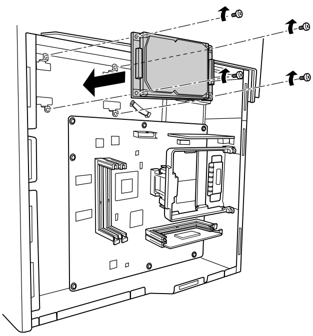


ハードディスクユニット（HDD）を装着する場合

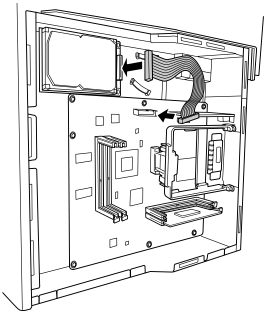
同梱されている接続ケーブルの形状によって装着手順が以下のように異なります。



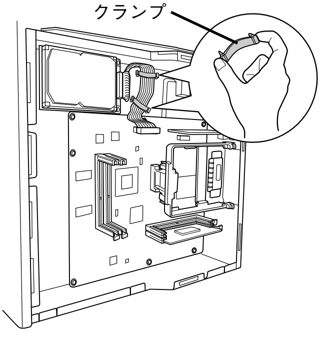
①ハードディスクユニットに同梱されている４本のネジでハードディスクユニットを固定します。

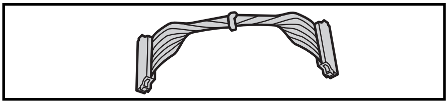


②接続ケーブルのコネクタを、ハードディスクユニット上のソケットと基板上のソケットに差し込みます。

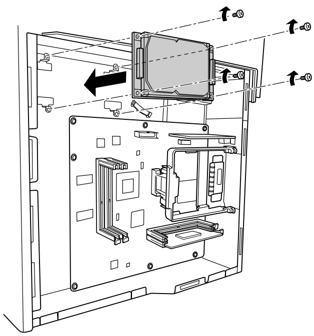


③クランプを（2つ）開きます。接続ケーブルをクランプの間に通してから、クランプを閉じます。

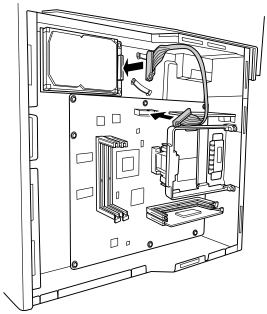




①ハードディスクユニットに同梱されている４本のネジでハードディスクユニットを固定します。

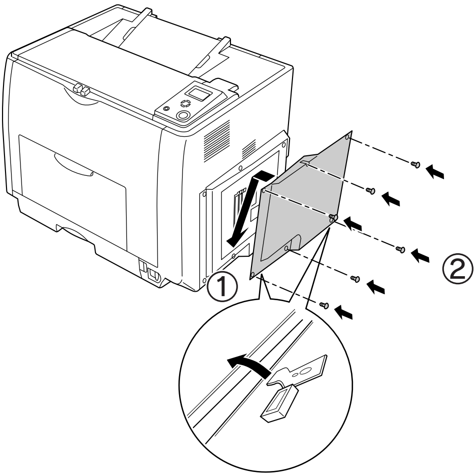


②接続ケーブルのコネクタを、ハードディスクユニット上のソケットと基板上のソケットに差し込みます。



6 右カバーをプリンタに取り付けてから、ネジ（6 本）で固定します。

① 右カバーの下部（内側 2 箇所）にあるフックをプリンタ側の枠にはめ込んでから、右カバーの上部を押さえ付けて取り付けます。
② 右カバーのネジ（6 本）を取り付けます。



7 取り外した電源コードを元通りに取り付けて、プリンタの電源をオン（ | ）にします。

8 ステータスシートを印刷して、プリンタが増設メモリ、ROMモジュール、ハードディスクユニットを正しく認識していることを確認します。

ステータスシートを印刷すると、オプションが正しく取り付けられているか確認できます。
☞ 本書 38 ページ「ステータスシートでの確認」

- 増設メモリが正しく取り付けられていると、[メモリ] の項目に標準搭載メモリ 64MB と増設したメモリ容量の合計値が印刷されます。
- フォームオーバーレイ ROM モジュールが正しく取り付けられていると、[オプション] の項目に [ソケット A] と印刷されます。
- ハードディスクユニットが正しく取り付けられていると、[オプション] の項目に [XXGB]（XX は取り付けたハードディスクの容量）と印刷されます。

参考	本機は、メモリが効率的に使用されるような設定をプリンタのコントローラが自動的に行っていますので、キャッシュバッファや受信バッファの容量の設定は基本的に不要です。

9 **取り付けたオプションをプリンタドライバで認識させます。**

- Windowsをお使いの場合は、取り付けたオプションの設定をする必要があります。なお、EPSONプリンタウィンドウ!3がインストールされていてコンピュータとプリンタが双方向通信できる場合は自動的にオプション情報が取得できますので、設定の必要はありません。
  本書35ページ「Windowsでのオプション設定」
- Macintoshをお使いの場合は、取り付けたオプションをプリンタドライバに認識させる必要があります。
  本書37ページ「Macintoshでのオプション設定」

以上で増設メモリ/ROMモジュール/HDDの取り付けは終了です。

増設カセットユニットの取り付け

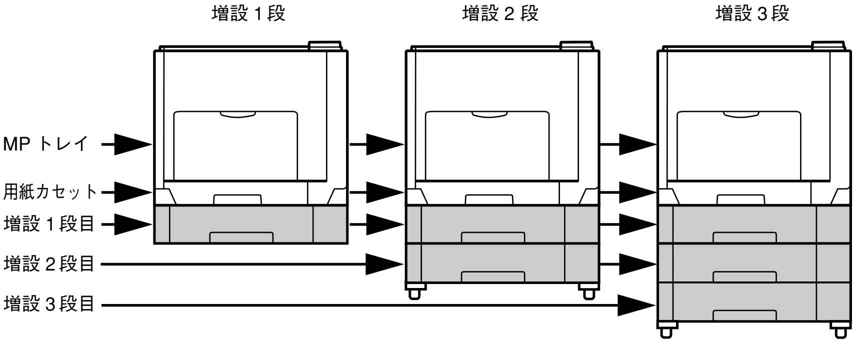
ここでは 1 段目の増設カセットユニットを装着する手順を説明します。2、3段目の増設カセットユニットを取り付ける手順も、同様の手順としてお読みください。

⚠警告	• 指示されている以外の分解は行わないでください。けがや感電、火傷の原因となります。 • オプションの取り付けは電源コードを取り外した状態で行ってください。感電の原因となるおそれがあります。

⚠注意	• 本機を持ち上げる際は必ず 2 人以上で作業を行ってください。本機の重量は、LP-9200B 約 42.2kg/LP-9200C 約 45.3kg（標準用紙カセット 1 および消耗品を含み、オプションを除く）です。プリンタ本体を持ち上げる場合は、必ずプリンタ正面 / 背面にある取っ手と左側下部のくぼみの部分に手をかけて持ち上げてください。他の部分を持って持ち上げると、プリンタの落下によるけがの原因となります。またプリンタ本体に無理な力がかかるため、プリンタの損傷の原因となります。 • プリンタ本体を持ち上げる場合は、ひざを十分に曲げるなどして無理のない姿勢で作業を行ってください。無理な姿勢で持ち上げると、けがやプリンタの破損の原因となります。 • プリンタに増設カセットユニットを 2 段増設する場合は、一番下に必ず増設 1 段カセットユニット（転倒防止付 /2 段目用）（型番：LPA3CZ1CT2）または増設カセットユニットキャスター付き（型番：LPA3CZ1CC2）を取り付けてください。移動に便利であり、転倒防止機能が付いているので安全です。 本書 29 ページ「増設カセットの組み合わせ図」 • プリンタに増設カセットユニットを 3 段増設する場合は、一番下に必ず増設カセットユニットキャスター付き（型番：LPA3CZ1CC2）を取り付けてください。移動に便利であり、転倒防止機能が付いているので安全です。 本書 29 ページ「増設カセットの組み合わせ図」 • プリンタ本体を移動する場合は、前後左右に 10 度以上傾けないでください。転倒などによる事故の原因となります。 • プリンタ本体を増設カセットユニットキャスター付き（型番：LPA3CZ1CC2）やキャスター（車輪）付きの台などに載せる場合は、必ずキャスターを固定して動かないようにしてから作業を行ってください。固定しないと作業中に思わぬ方向に動いて、けがやプリンタの損傷の原因となります。

増設カセットの組み合わせ図

増設カセットユニットは以下の組み合わせで取り付けてください。



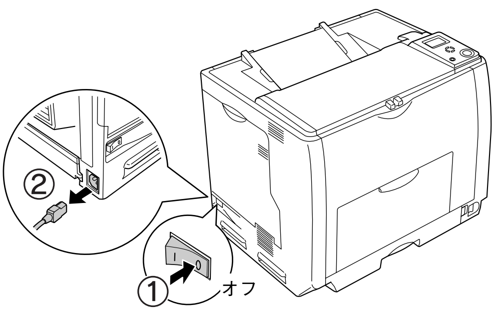
	型番					
増設	増設 1 段			増設 2 段		増設 3 段
1 段目	LPA3CZ1CU2	LPA3CZ1CT2	LPA3CZ1CC2	LPA3CZ1CU2		LPA3CZ1CU2
2 段目	−	−	−	LPA3CZ1CT2	LPA3CZ1CC2	LPA3CZ1CU2
3 段目	−	−	−	−	−	LPA3CZ1CC2

- 増設 1 段カセットユニット（転倒防止付 /2 段目用）（型番：LPA3CZ1CT2）は上記の組み合わせで増設してください。
- 増設カセットユニットキャスター付き（型番：LPA3CZ1CC2）は最下段に 1 台しか装着できません。
- 増設 1 段カセットユニット（転倒防止付 /2 段目用）（型番：LPA3CZ1CT2）と増設カセットユニットキャスター付き（型番：LPA3CZ1CC2）を組み合わせて装着することはできません。

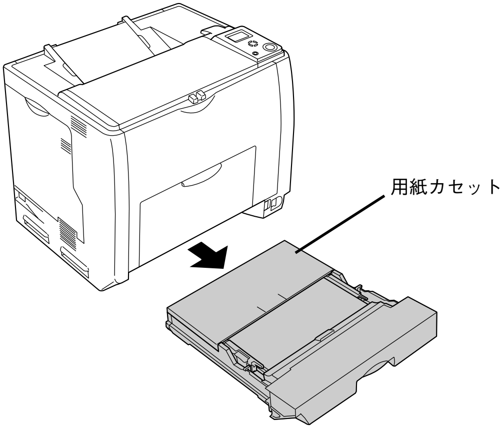
1 増設するオプションを用意します。

取り付け前に、損傷のないことを確認してください。またオプションに添付の取扱説明書を参照して、同梱されているものがすべてそろっていることを確認してください。万一足りないものがある場合や損傷している場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。

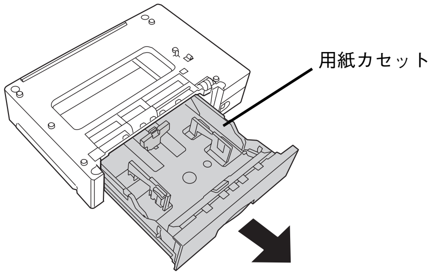
2 プリンタの電源をオフ（○）にし、電源コードを取り外します。



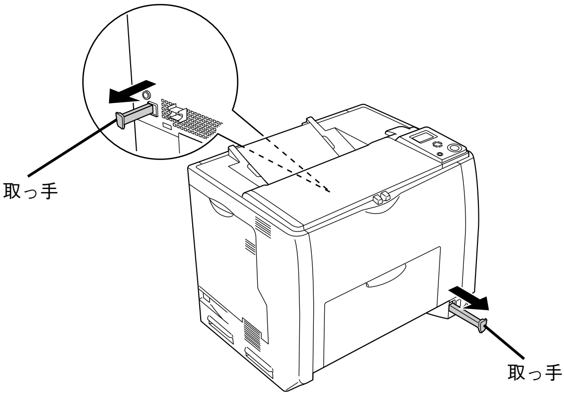
3 プリンタから用紙カセットを引き出して取り外します。



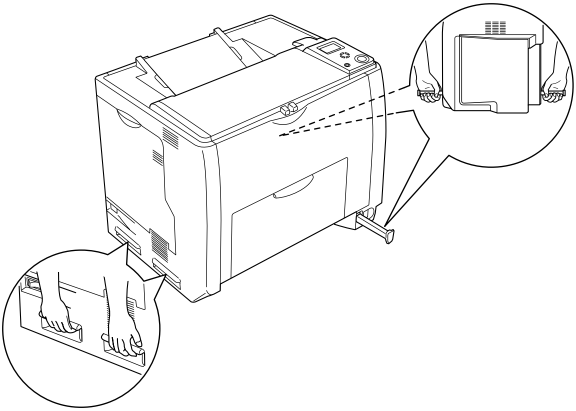
4 増設するカセットユニットを水平な場所に置き、用紙カセットを引き出して取り外します。



5 プリンタ前面と背面にある取っ手を引き出します。

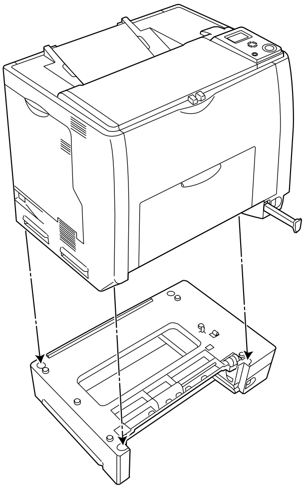


6 図のように２人で本機を持ち上げ、水平に保ちます。



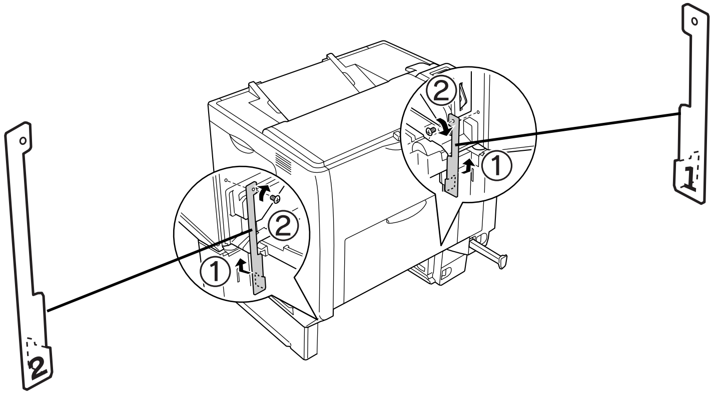
7 増設カセットユニットの上にプリンタ本体を置きます。

プリンタ本体の前面と増設カセットユニットの前面を図のように合わせ、増設カセットユニットのピンとプリンタ底面の穴が合うようにします。



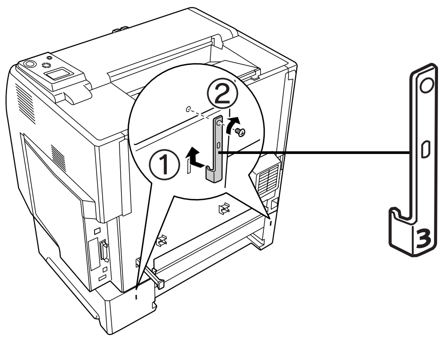
8 **プリンタ本体（または一段上の増設カセットユニット）と増設カセットユニットの前面（2 箇所）を固定板とネジで固定します。**

固定板を取り付けてネジ穴に合わせてから、ネジで固定します。前面（2 箇所）の固定板の形状が異なりますので、形状を確認してから取り付けてください。

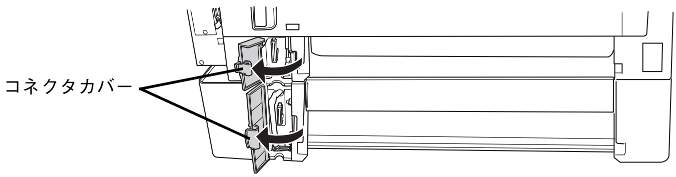


9 **プリンタ本体（または一段上の増設カセットユニット）と増設カセットユニットの背面（2 箇所）を固定板とネジで固定します。**

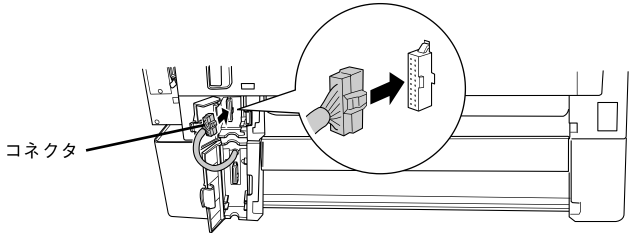
固定板を取り付けてネジ穴に合わせてからネジで固定します。



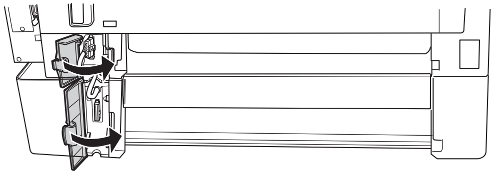
10 **プリンタ本体（または一段上の増設カセットユニット）と増設カセットユニット背面のコネクタカバーを開きます。**



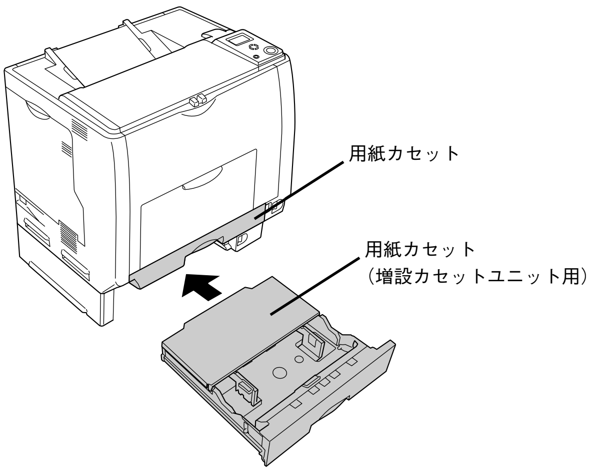
11 コネクタの向きに注意して、コネクタをプリンタ本体（または一段上の増設カセットユニット）のソケットにしっかりと接続します。



12 プリンタ本体（または一段上の増設カセットユニット）と増設カセットユニットの背面のコネクタカバーを閉じます。



13 用紙カセットをプリンタ（または一段上の増設カセットユニット）に取り付け、増設カセットユニットにも用紙カセットを取り付けます。



14 取り外した電源コードを元通りに取り付けて、プリンタの電源をオン（ | ）にします。

⑮ ステータスシートを印刷して、増設カセットユニットが正しく認識されていることを確認します。

ステータスシートを印刷すると、オプションが正しく取り付けられているか確認できます。

☞ 本書 38 ページ「ステータスシートでの確認」

正しく取り付けられているときは、［キュウシソウチ］または［給紙装置］の項目に［カセット 2, 3, 4］（2 段目、3 段目、4 段目）が印刷されます。

⑯ 取り付けたオプションをプリンタドライバで認識させます。

- Windows をお使いの場合は、取り付けたオプションの設定をする必要があります。なお、EPSONプリンタウィンドウ!3 がインストールされていてコンピュータとプリンタが双方向通信できる場合は自動的にオプション情報が取得できますので、設定の必要はありません。
  ☞ 本書 35 ページ「Windows でのオプション設定」
- Macintosh をお使いの場合は、取り付けたオプションをプリンタドライバに認識させる必要があります。
  ☞ 本書 37 ページ「Macintosh でのオプション設定」

以上で増設カセットユニットの取り付けは終了です。増設カセットユニットに用紙をセットする方法は、「クイックガイド」（紙マニュアル）または「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。

オプション装着時の設定

Windows でのオプション設定

メモリや給紙装置などのオプションを装着した場合、Windows プリンタドライバで装着状況を確認させる必要があります。Windows プリンタドライバのインストール後、以下の手順に従ってください。

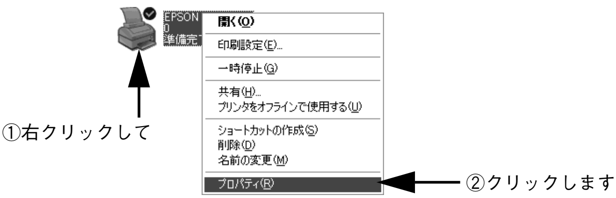
参考	Windows NT4.0/2000/Server 2003 の場合は管理者権限（Administrators）のあるユーザーとして、Windows XP の場合は「コンピュータの管理者」アカウントのユーザーとしてログオンする必要があります。

1 Windows の［スタート］メニューから［プリンタとFAX］/［プリンタ］を開きます。

- **Windows XP/Server 2003 の場合**
  ［スタート］ボタンをクリックして［プリンタと FAX］をクリックします。
- **Windows 98/Me/NT4.0/2000 の場合**
  ［スタート］ボタンをクリックして［設定］にカーソルを合わせ、［プリンタ］をクリックします。

2 LP-9200B または LP-9200C のアイコンを右クリックして、［プロパティ］をクリックします。

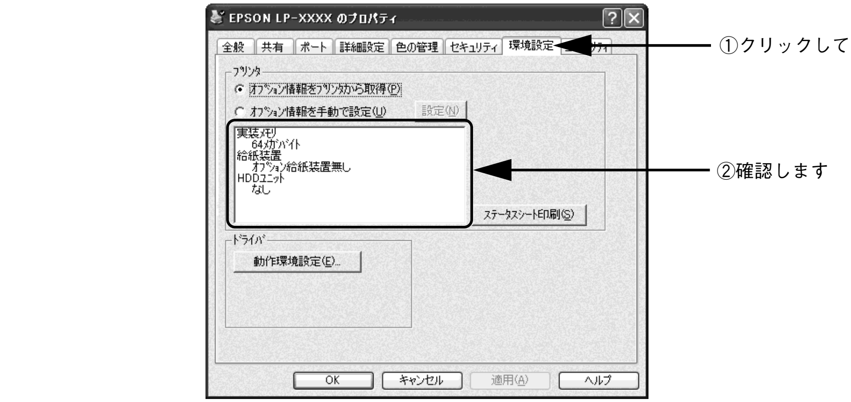
このときに、プリンタのオプション装着状況の確認を開始します。



参考	通信エラーが発生した場合は、［OK］ボタンをクリックしてエラーダイアログを閉じてください。手動でオプション情報を設定できます。

❸ ［環境設定］タブをクリックし、オプション情報リストを確認します。

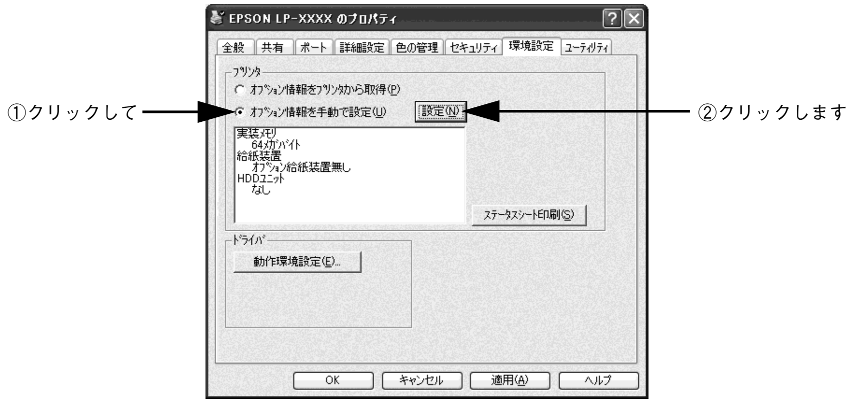
- ［オプション情報をプリンタから取得］が選択された状態で自動的にオプション情報が取得できれば、装着したオプションをリストに表示します。❻ へ進みます。



- 装着しているオプションがリストに表示されない場合は、手動でオプション情報を設定します。❹ へ進みます。

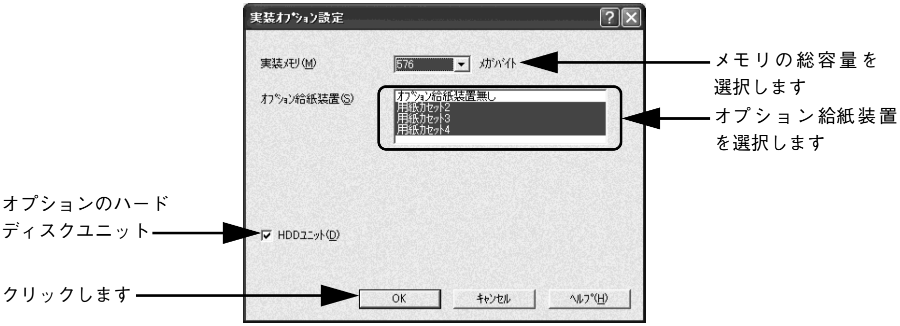
❹ ［オプション情報を手動で設定］をクリックして、［設定］ボタンをクリックします。

［実装オプション設定］ダイアログが開きます。



5 **装着したオプションを選択して、[OK]ボタンをクリックします。**

- [実装メモリ]リストから、増設したメモリの容量を含めてプリンタの総メモリ容量を選択します。
- [オプション給紙装置]リストで、装着したオプション給紙装置名をクリックして選択します。
- [HDD ユニット]をクリックしてチェックマークを付けると、装着したオプションのハードディスクユニットが使用できます。



6 **[OK]ボタンをクリックしてプリンタのプロパティを閉じます。**

以上でオプションの設定は終了です。
ステータスシートを印刷すると、オプションが正しく装着されているか確認できます。
本書 38 ページ「ステータスシートでの確認」

Macintosh でのオプション設定

給紙装置などのオプションを装着した場合、Macintosh プリンタドライバで装着状況を確認させる必要があります。Macintoshプリンタドライバのインストール後、製品同梱の電子マニュアル「ユーザーズガイド」(PDF) を参照の上、以下の操作を行ってください。

- Mac OS 9 では、プリンタドライバを[セレクタ]で再選択してください。
- Mac OS X では、[プリンタ設定ユーティリティ]/[プリントセンター]にプリンタを追加し直してください。

ステータスシートでの確認

ステータスシートの印刷は、次の場合に行います。

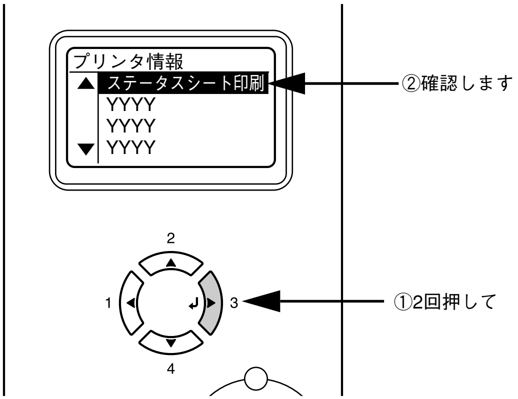
- プリンタの動作に異常がないかを確認する場合
- プリンタの現在の設定を確認したい場合
- プリンタにオプションを取り付けた場合（取り付けたオプションが正しく認識されると、ステータスシートの印刷内容にそのオプションが追加されます）

ここでは、操作パネルからステータスシートを印刷してオプション情報を確認する手順を説明します。

1. **MP トレイまたは用紙カセット 1 に用紙がセットされていることを確認します。**

2. **プリンタの電源をオン（ | ）にし、液晶ディスプレイに［印刷できます］と表示されていることを確認します。**

3. **［↲▶(3)］スイッチを 2 回押します。**
液晶ディスプレイに［ステータスシート印刷］とハイライト表示されます。

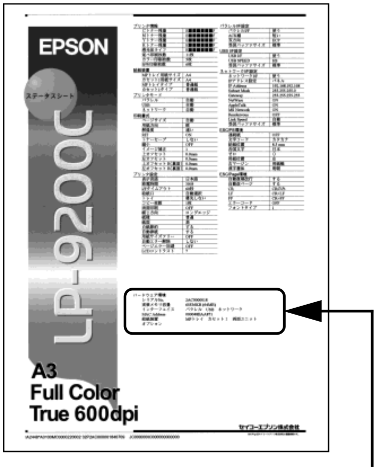


4. **再度［↲▶(3)］スイッチを押して、ステータスシートを印刷します。**
   - 液晶ディスプレイの［ステータスシート］表示とデータランプが点滅し、ステータスシートが印刷されます（印刷を開始するまで数秒時間がかかります）。
   - 印刷が終了すると印刷可ランプが点灯し、液晶ディスプレイに［印刷できます］と表示されます。

5 ステータスシートの内容を確認します。

取り付けたオプションが認識されているか確認してください。

＜例：ステータスシート（LP-9200C）＞



オプションの情報を確認します

参考	
	• ステータスシートが印刷できないときは、「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。 • ステータスシートが印刷できない場合や、印刷結果に問題がある場合は、保守契約店（保守契約されている場合）、お買い求めの販売店またはエプソンの修理窓口へご連絡ください。

以上でステータスシートの確認は終了です。

エコ印刷モードのご紹介

本製品では、印刷品質とランニングコストのバランスが取れた印刷物を提供するために消耗品（トナーカートリッジや感光体ユニット）の寿命を常に監視し、消耗品交換時期には以下のようなメッセージを2段階に分けて表示して通知するようにしています。

1 ワーニングメッセージの表示

＊＊＊＊トナーの交換時期です	最良の印刷品質が提供できなくなる前に、新しい消耗品を準備していただくためのメッセージです。 • モノクロモデルの場合は「＊＊＊＊」にはトナーの色Kが表示されます。 • カラーモデルの場合は「＊＊＊＊」にはトナーの色Y/M/C/Kが表示されます。
感光体ユニットの交換時期です	

2 エラーメッセージの表示

＊＊＊＊トナーが交換時期（エコ印刷モード）	最良の印刷品質が提供できなくなったときに、消耗品を交換していただくためのメッセージです。 • モノクロモデルの場合は「＊＊＊＊」にはトナーの色Kが表示されます。 • カラーモデルの場合は「＊＊＊＊」にはトナーの色Y/M/C/Kが表示されます。
感光体ユニットが交換時期（エコ印刷モード）	

通常は、エラーメッセージが表示された時点で消耗品を交換していただきます。しかし、本製品では消耗品の寿命を通知するエラーメッセージが表示されたときに、操作パネルの［印刷可］スイッチを押すことで、一旦、消耗品の交換時期を先送りし印刷を継続することができます。この印刷モードを「エコ印刷モード」と呼びます。

エコ印刷モードをご活用いただくことで、お客様ご自身で消耗品の交換時期を決めることができ、よりいっそう経済的なプリンタの運用が可能になります。エコ印刷モード動作のための操作方法について詳しくは、以下のページを参照してください。

☞ 本書41ページ「エコ印刷モードの使用方法」

エコ印刷モードでの印刷にはお客様のご理解が必要です

エコ印刷モードは、消耗品の寿命を通知するエラーメッセージ表示時に設定することが可能です。ただし、以下の使用上の制限があり、お客様自身が印刷結果から消耗品の交換時期を判断することになりますので、この点を十分にご理解いただいた上で、消耗品の適切な交換を行ってください。

- エコ印刷モードで印刷を行った場合、印刷が薄い、かすれる、不鮮明、色が違う、何も印刷されないなど印刷品質が悪化する場合があります。画質を確認いただきながら、適切と思われる時期に消耗品を交換してください。
- エコ印刷モードは、消耗品の交換時期を延長することが可能ですが、過度に延長することで製品が故障に至ることがないよう、印刷途中であっても強制的に停止することがあります。その場合は、消耗品を交換してください。

エコ印刷モードで運用する場合は、必ず新しい消耗品を準備した上で進めてください。

エコ印刷モードの使用方法

エコ印刷モードへの移行は、消耗品のエラーメッセージが表示されたときに行うことができます。

❶ エラーメッセージの表示（エラーランプ点滅）

＜トナーカートリッジの場合＞	＜感光体ユニットの場合＞
＊＊＊＊トナーを交換してください	感光体ユニットを交換してください

- モノクロモデルの場合は「＊＊＊＊」にはトナーの色 K が表示されます。
- カラーモデルの場合は「＊＊＊＊」にはトナーの色 Y/M/C/K が表示されます。

エコ印刷モードに移行する場合 ➡ ［印刷可］スイッチを押してください（エコ印刷モードに入ります）。

エコ印刷モードに移行しない場合 ➡ 最良の印刷品質を継続するために、消耗品を交換してください。

❷ エコ印刷モードへの移行

- エコ印刷モードに移行するとパネル表示が「＊＊＊＊トナーを交換してください」または「感光体ユニットを交換してください」から「＊＊＊＊トナーが交換時期（エコ印刷モード）」または「感光体ユニットが交換時期（エコ印刷モード）」に変わります。
- 「＊＊＊＊トナーを交換してください」の状態からエコ印刷モードに移行した場合は、続けて 100 ページの印刷ができます（100 ページ分の印刷品質は保証できません）。累計で 100 ページ分の印刷が終了すると、再び ❶ の状態（エラーランプが点滅して「＊＊＊＊トナーを交換してください」のメッセージが表示される）になってプリンタが停止します。

エコ印刷モードでの印刷を継続する場合 ➡ ［印刷可］スイッチを押してください（エコ印刷モードを継続します）。

エコ印刷モードでの印刷を継続しない場合 ➡ 交換指示が出されている消耗品を交換してください。

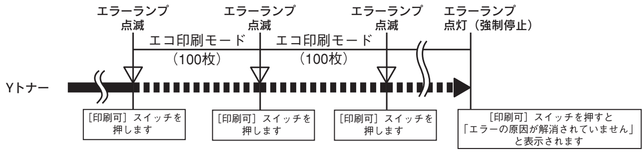
❸ プリンタの強制停止

- 製品の機能が満足できなくなる段階になると、印刷途中であってもプリンタは強制的に停止します。
- パネルには「＊＊＊＊トナーを交換してください」または「感光体ユニットを交換してください」と表示され、エラーランプが点灯し続けます（エコ印刷モードに移行が可能な状態では「点滅」しています）。この状態になると［印刷可］スイッチを押しても「エラーの原因が解消されていません」というメッセージを表示し、印刷を継続することができなくなります。この場合は、必ず消耗品の交換を行ってください。

参考

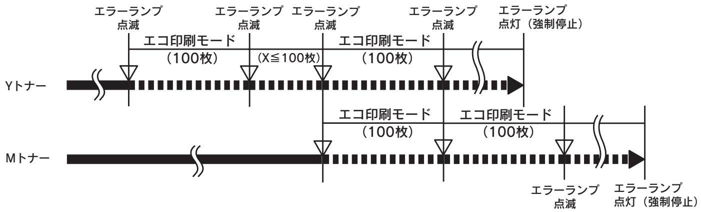
- エコ印刷モードでの運用は、以下のようなイメージになります。

<例>Yトナーカートリッジの場合



- カラーモデルで複数のトナーカートリッジの残量が少なくなった場合は、トナーカートリッジ交換のエラーメッセージ（エラーランプ点滅）が表示されて［印刷可］スイッチを押したところから印刷ページのカウントを始めます。

<例>Y・Mトナーカートリッジの場合



- エコ印刷モードによる印刷を途中で止めたい場合は、［印刷可］スイッチを押してから［ジョブキャンセル］スイッチ（🗑）を押してください。
- エコ印刷モードはプリンタの電源をオフにすると解除されます。次に電源をオンにしたときには消耗品交換のエラーメッセージが表示されますので、エコ印刷モードの使用方法の手順に従ってください。
  ☞本書 41 ページ「エコ印刷モードの使用方法」
- カラーモデルの場合、エコ印刷モード中に画像確認シートを印刷することで、トナーカートリッジの印刷品質への影響状態を判断することができます。印刷された画像確認シートをご覧いただき、感光体ユニットの交換、または印刷品質が悪化している色のトナー カートリッジを交換することをお勧めします。

注意

感光体ユニットを交換した場合、使用済みの感光体ユニットの再装着はしないでください。プリンタ本体での感光体ライフ（寿命）のカウントが正しくできなくなります。

カラー / モノクロモデルの変更方法

本機は電源をオンにしたときにセットされているトナーカートリッジをチェックして、モノクロモデルかカラーモデルかを判断します。

- ブラックのトナーカートリッジのみがセットされている　→　モノクロモデル
- シアン、マゼンタ、イエロー、ブラックのトナーカートリッジがすべてセットされている　→　カラーモデル

モノクロモデルとカラーモデルを切り替えるには、次の作業を行ってください。

モノクロモデルからカラーモデルへの切り替え

1 MP トレイまたは用紙カセットに用紙をセットします。

「クイックガイド」（紙マニュアル） または「ユーザーズガイド」（PDF）

2 プリンタの電源をオンにして、シアン（青）、マゼンタ（赤）、イエロー（黄）のトナーカートリッジを取り付けます。

「クイックガイド」（紙マニュアル） または「ユーザーズガイド」（PDF）

3 プリンタのウォーミングアップ（約5 分）が終了し、液晶ディスプレイに「印刷できます」と表示されたことを確認してからプリンタの電源をオフにします。

> **注意**　トナーカートリッジをセットして D カバーを閉じると「印刷できます」と約5秒表示されますが、このときに電源をオフにしないでください。ウォーミングアップ（約 5 分）が終了した後で表示される「印刷できます」の表示を確認してから電源をオフにしてください。

4 プリンタの電源をオンにして、ステータスシートを印刷します。

本書 38 ページ「ステータスシートでの確認」

ステータスシートがカラーで印刷されます。

5 カラーモデル用のプリンタドライバに設定します。

操作手順の詳細については、「ユーザーズガイド」（PDF）に掲載する各 OS の章を参照してください。

Windows の場合

① Windows プリンタドライバの［印刷設定］/［ドキュメントの既定値］（Windows XP/2000/Server 2003/NT4.0 の場合）、プロパティ（Windows 98/Me の場合）を開いて、［環境設定］ダイアログを開きます。
② ［拡張設定］をクリックします。
③ ［モノクロ専用ドライバとして使用する］をクリックしてチェックマークを外します。
④ ［OK］をクリックして、ダイアログをすべて閉じます。

Mac OS 9 の場合

① Apple メニューから［セレクタ］を開きます。
② ［LP-9200C/B］を選択します。
③ 接続ポートを選択して、［セレクタ］を閉じます。

Mac OS X の場合

① ［アプリケーション］フォルダから［ユーティリティ］フォルダを開いて、［プリンタ設定ユーティリティ］/［プリントセンター］を開きます。
② ［追加］をクリックしてます。
③ 接続ポート（［EPSON USB］/［USB］、［EPSON AppleTalk］、［EPSON FireWire］、［EPSON TCP/IP］または［Rendezvous］）を選択します。
④ ［LP-9200B］/［LP-9200C］* を選択して［追加］をクリックします。
　* 出荷時の機種名は変わりません。
⑤ ［プリンタ設定ユーティリティ］/［プリントセンター］を閉じます。

カラーモデルからモノクロモデルへの切り替え

1 MP トレイまたは用紙カセットに用紙をセットします。

☞「クイックガイド」(紙マニュアル) または「ユーザーズガイド」(PDF)

2 プリンタの電源をオンにして、シアン (青)、マゼンタ (赤)、イエロー (黄) のトナーカートリッジを取り外します。

☞「クイックガイド」(紙マニュアル) または「ユーザーズガイド」(PDF)

3 液晶ディスプレイに「CMY トナーを取り付けてください」と表示されていることを確認してから、プリンタの電源をオフにします。

4 プリンタの電源をオンにして、ステータスシートを印刷します。

☞ 本書 38 ページ「ステータスシートでの確認」

ステータスシートがモノクロで印刷されます。

5 モノクロモデル用のプリンタドライバに設定します。

操作手順の詳細については、「ユーザーズガイド」(PDF) に掲載する各 OS の章を参照してください。

Windows の場合

① Windows プリンタドライバの [印刷設定] / [ドキュメントの既定値] (Windows XP/2000/Server 2003/NT4.0 の場合)、プロパティ (Windows 98/Me の場合) を開いて、[環境設定] ダイアログを開きます。
② [拡張設定] をクリックします。
③ [モノクロ専用ドライバとして使用する] をクリックしてチェックマークを付けます。
④ [OK] をクリックして、ダイアログをすべて閉じます。

Mac OS 9 の場合

① Apple メニューから [セレクタ] を開きます。
② [LP-9200C/B] を選択します。
③ 接続ポートを選択して、[セレクタ] を閉じます。

Mac OS X の場合

① [アプリケーション] フォルダから [ユーティリティ] フォルダを開いて、[プリンタ設定ユーティリティ] / [プリントセンター] を開きます。
② [追加] をクリックしてます。
③ 接続ポート ([EPSON USB] / [USB] 、[EPSON AppleTalk] 、[EPSON FireWire] 、[EPSON TCP/IP] または [Rendezvous]) を選択します。
④ [LP-9200B] / [LP-9200C] * を選択して [追加] をクリックします。
* 出荷時の機種名は変わりません。
⑤ [プリンタ設定ユーティリティ] / [プリントセンター] を閉じます。

DOS 環境でお使いのお客様へ

本機を DOS アプリケーションソフトで使用する場合、プリンタドライバをインストールする必要はありません。

プリンタ機種名の選択

DOS アプリケーションソフトの場合、お使いのアプリケーションソフト上でプリンタの機種名を選択することにより、そのプリンタが使用可能になります。設定項目の名称や設定方法は、お使いのアプリケーションソフトにより異なりますが、多くの場合［プリンタ名の選択･設定］、［プリンタ設定］などで機種名を選択するようになっています。詳しくはお使いのアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

参考
不適切なプリンタ機種名を選択した場合や、他のプリンタドライバで代用する場合は、本機の機能を 100％利用できない場合があります。また、プリンタの初期設定（購入時の設定のまま）で正しく印刷されない場合、操作パネルの設定を変更することによって対応することが可能です。

国内版アプリケーションソフトを使用する場合

1 **DOS アプリケーションソフトを起動します。**

2 **DOS アプリケーションソフトを操作して、プリンタの機種名を設定する画面を表示します。**

お使いの DOS アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

3 **お使いのプリンタの機種名を選択します。**

お使いのプリンタの機種名がない場合は、次の優先順位で機種名を選択します。

ESC/Page プリンタが選択できる場合		ESC/Page プリンタが選択できない場合	
1	LP-9200/9200S/9200SX	1	ESC/P-24-J84*1*2
2	LP-8400/8300/8300S/8200	2	VP-1000/4800/3000*1*2
3	LP-9000	3	ESC/P-24-J83*1*2
4	LP-1800/1700/1700S	4	VP-135K/130K*1*2
5	LP-1600	5	上記プリンタが見つからない場合は、PC-PR201H などのプリンタを選択します。*1*3
6	LP-8500/8000/8000S//8000SE/8000SX		
7	ESC/Page		
8	LP-1500/1500S/2000/3000		
9	LP-7000/7000G		

*1　1 行目の印刷位置が上すぎる場合は、プリンタの給紙位置の設定を 22mm にしてください。
　　半角の記号がカタカナになる場合は、文字コード表を拡張グラフィックスにしてください。
*2　画面とは違う文字を印刷するなど、正しく印刷されないときは、プリンタモードを ESC/P にしてください。
*3　PC-PR201H を選択した場合、プリンタモードは ESC/PS でなければ印刷できません。

参考

［プリンタモード］は、基本的に［自動］（初期設定）で使用してください。画面とは違う文字を印刷するなど、正しく印刷されない場合のみ変更してください。

海外版アプリケーションソフトを使用する場合

海外版アプリケーションソフトを使用する場合は、次の優先順位で機種名を選択します。

1	LQ-850/1050
2	LQ-510/1010
3	LQ-800/1000
4	LQ-1500

参考

- 画面とは違う文字を印刷するなど、正しく印刷されないときは、プリンタモードをESC/Pモードにしてください。
- 半角の記号がカタカナになる場合は、操作パネルで文字コード表を拡張グラフィックスにしてください。
☞ユーザーズガイド（PDF）「操作パネルによる設定」
- 1行目の印刷位置が上すぎる場合は、プリンタの給紙位置の設定を22mmにしてください。
☞ユーザーズガイド（PDF）「操作パネルによる設定」
- アプリケーションソフトに関するお問い合わせはアプリケーションソフトの販売元または開発元にお問い合わせください。

印刷の手順

1 レイアウトを指定して、文書を作成します。

文書を作成する前に、まず作成する文書のレイアウト（用紙サイズ、向きなど）をアプリケーションソフト上で指定します。アプリケーションソフトによって手順が異なりますので、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

2 印刷の設定をします。

印刷する用紙サイズや向き、給紙装置などを、アプリケーションソフト上で設定します。

設定する項目	設定方法 *
印刷前に必ず設定する項目	給紙方法、用紙サイズ、用紙方向
必要に応じて設定する項目	コピー枚数、縮小、解像度

* アプリケーションで設定できないときは、操作パネルで設定します。

3 印刷を実行します。

アプリケーションソフトから印刷を実行します。

電子マニュアルの見方

本製品に添付されている EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM には、電子マニュアル「ユーザーズガイド」および「ネットワーク設定ガイド」が収録されています。この PDF ファイルを開くには「Adobe® Acrobat® Reader®」や「Adobe® Reader®」などの PDF 閲覧ソフトウェアが必要です。また、Mac OS X の「プレビュー」アプリケーションでもご覧いただけます。

電子マニュアルの文書形式は PDF1.3 です。これらの PDF マニュアルをご覧いただくには、Acrobat Reader 4.0以上またはAdobe Readerが必要です。本製品に添付されているEPSON プリンタソフトウェア CD-ROM には、Windows 版の Adobe Reader が添付されています。それ以外の Acrobat Reader または Adobe Reader が必要な場合には、アドビシステム株式会社のホームページの情報をご覧ください。
本書 49 ページ「Windows での電子マニュアルの見方」
本書 53 ページ「Mac OS 9 での電子マニュアルの見方」
本書 57 ページ「Mac OS X v10.2 以降での電子マニュアルの見方」

- 「ユーザーズガイド」（PDF）には、プリンタドライバの詳細な機能説明や困ったときのさまざまな事例とその対応など､本機をご使用いただくために必要な情報がすべて掲載されています。「ユーザーズガイド」（PDF）に掲載されている情報（もくじ）については以下のページを参照してください。
本書 62 ページ「ユーザーズガイドのもくじ」



- 「ネットワーク設定ガイド」（PDF）は、ネットワーク経由の印刷に関する詳細な機能説明やユーティリティの使い方、困ったときのさまざまな事例とその対応などが掲載されています。「ネットワーク設定ガイド」（PDF）に掲載されている情報（もくじ）については以下のページを参照してください。
本書 63 ページ「ネットワーク設定ガイドのもくじ」



参考

PDF ファイルを開くと、画面左側に［しおり］があります。［しおり］の各タイトルをクリックすると、該当ページを直接開くことができます。また、調べたい語句を検索して、直接その掲載箇所へ移動することもできます。画面表示が小さい場合は、表示を拡大してご覧ください。また、すべてのページを印刷したり、必要なページだけを印刷したりしておくと、いつでもすぐに調べることができるので便利です。操作方法について詳しくは、PDF 閲覧ソフトウェアの［ヘルプ］をご覧ください。

Windows での電子マニュアルの見方

電子マニュアルの「ユーザーズガイド」（PDF）と「ネットワーク設定ガイド」（PDF）はプリンタソフトウェアとともにコンピュータにインストールされます。ローカル接続の場合は、Windows の［スタート］メニューから［プログラム］－［EPSON］－［EPSON LP-9200B ユーザーズガイド］、［EPSON LP-9200C ユーザーズガイド］または［EPSON ネットワーク設定ガイド］をクリックしてご覧ください。ネットワーク接続の場合や、ネットワーク上の共有プリンタをお使いの場合は、サーバ上にインストールされますので管理者の方にお尋ねください。

プリンタソフトウェアのインストール時に電子マニュアルをインストールされなかった場合は、以下の手順に従ってご覧ください。

参考

- Acrobat Reader や Adobe Reader をお持ちでない場合は、④で［プリンタをローカル（直接）接続でセットアップする］をクリックし、さらに［ソフトウェアのインストール］（Windows 2000/XP のみ）-［選択画面］の順にクリックしてから［Acrobat Reader］だけを選択してインストールしてください。
- 電子マニュアルはページ数が多いので、画面でご覧いただくだけでなく、印刷してご覧いただくこともできます。ここでは、印刷の仕方についても説明します。

1 **EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットします。**

2 **ウィルスチェックプログラムに対処します。**

- ウィルスチェックプログラムの実行中は、［インストール中止］をクリックしてウィルスチェックプログラムを終了させてから作業を再開します。
- ウィルスチェックプログラムがないまたは停止中は、［続ける］をクリックして次へ進みます。



参考

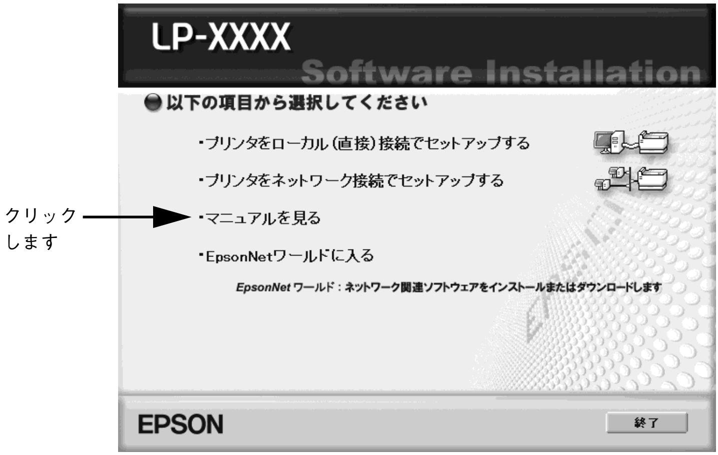
上記の画面が表示されない場合は、［マイコンピュータ］－［CD-ROM］－［EPSETUP.EXE］をダブルクリックしてください。

3 プリンタの機種名を選択します。



4 使用許諾契約書の画面が表示されたら内容を確認し、［同意する］をクリックします。

5 以下の画面が表示されたら［マニュアルを見る］をクリックします。



6 ［ユーザーズガイドを見る］または［ネットワーク設定ガイドを見る］をクリックします。



「ユーザーズガイド」（PDF）または「ネットワーク設定ガイド」（PDF）が表示されます。

電子マニュアルの印刷方法

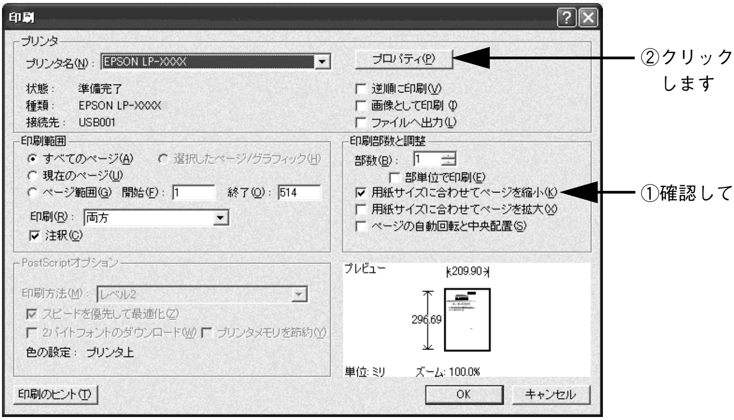
「ユーザーズガイド」（PDF）または「ネットワーク設定ガイド」（PDF）を開いたら、以下の手順に従って印刷できます。

1 プリンタに A4 サイズの用紙をセットします。

2 ［ファイル］メニューの［印刷］をクリックします。



3 ［用紙サイズに合わせてページを縮小］（または［用紙サイズに合わせる］）がチェックされていることを確認して、［プロパティ］をクリックします。



4 ［基本設定］タブの［割り付け］チェックボックスにチェックを付けます。

「ユーザーズガイド」（PDF）や「ネットワーク設定ガイド」（PDF）は 1 ページ A5 サイズ設定されています。A4 サイズの用紙に 2 ページ分を割り付けると、見やすいサイズで印刷することができます。



参考	［両面印刷］にチェックを付けて両面印刷を行うと、さらに用紙を節約できます。

5 ［OK］ボタンをクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。

以上で印刷の手順は終了です。

Mac OS 9 での電子マニュアルの見方

電子マニュアルの「ユーザーズガイド」(PDF)と「ネットワーク設定ガイド」(PDF)はプリンタソフトウェアとともに Macintosh にインストールされます。デスクトップ上の以下のアイコンをダブルクリックしてご覧ください。

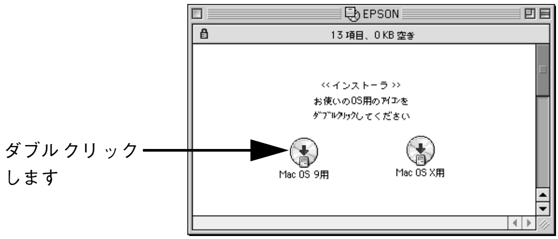
- [EPSON LP-9200B ユーザーズガイド] または [EPSON LP-9200C ユーザーズガイド]
- [EPSON ネットワーク設定ガイド]

プリンタソフトウェアのインストール時に電子マニュアルをインストールされなかった場合は、以下の手順に従ってご覧ください。

> **参考** 電子マニュアルはページ数が多いので、画面でご覧いただくだけでなく、印刷してご覧いただくこともできます。ここでは、印刷の仕方についても説明します。

1 EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM を Macintosh にセットします。

2 [Mac OS 9 用] インストーラをダブルクリックします。



3 ウィルスチェックプログラムに対処します。

- ウィルスチェックプログラムの実行中は、[インストール中止] をクリックしてウィルスチェックプログラムを終了させてから作業を再開します。
- ウィルスチェックプログラムがないまたは停止中は、[続ける] をクリックして次へ進みます。



❹ プリンタの機種名を選択します。

選択します



❺ 使用許諾契約書の画面が表示されたら内容を確認し、［同意する］をクリックします。

❻ 以下の画面が表示されたら［マニュアルを見る］をクリックします。

クリックします



7 ［ユーザーズガイドを見る］または［ネットワーク設定ガイドを見る］をクリックします。



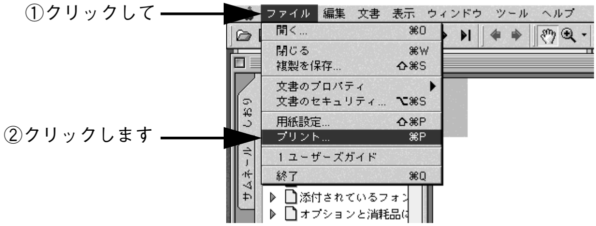
「ユーザーズガイド」（PDF）または「ネットワーク設定ガイド」（PDF）が表示されます。

電子マニュアルの印刷方法

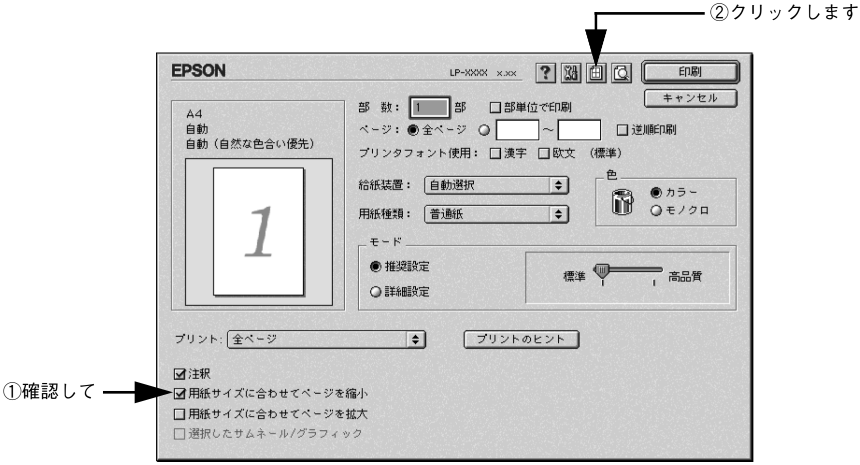
「ユーザーズガイド」（PDF）または「ネットワーク設定ガイド」（PDF）を開いたら、以下の手順に従って印刷できます。

1 プリンタに A4 サイズの用紙をセットします。

2 ［ファイル］メニューの［プリント］をクリックします。

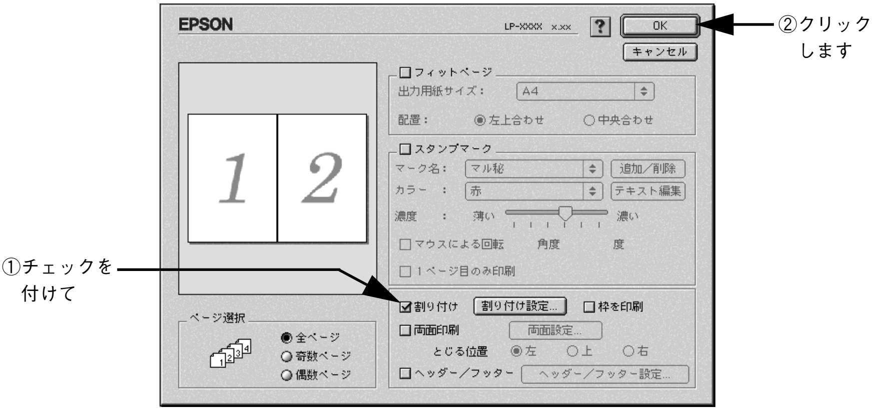


3 ［用紙サイズに合わせてページを縮小］（または［用紙サイズに合わせる］）がチェックされていることを確認して、［レイアウト］アイコンをクリックします。



4 ［割り付け］チェックボックスにチェックを付けて［OK］ボタンをクリックします。

「ユーザーズガイド」（PDF）や「ネットワーク設定ガイド」（PDF）は1ページA5サイズに設定されています。A4サイズの用紙に2ページ分を割り付けると、見やすいサイズで印刷することができます。



参考	［両面印刷］にチェックを付けて両面印刷を行うと、さらに用紙を節約できます。

5 ［印刷］ボタンをクリックして印刷を実行します。

参考	印刷できない場合は、Appleメニューの［セレクタ］でお使いのプリンタ（LP-9200C/B）が選択されているか確認してください。

以上で印刷の手順は終了です。

Mac OS X v10.2 以降での電子マニュアルの見方

電子マニュアルの「ユーザーズガイド」(PDF)と「ネットワーク設定ガイド」(PDF)はプリンタソフトウェアとともに Macintosh にインストールされます。デスクトップ上の以下のアイコンをダブルクリックしてご覧ください。

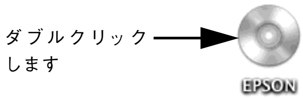
- [EPSON LP-9200B ユーザーズガイド] または [EPSON LP-9200C ユーザーズガイド]
- [EPSON ネットワーク設定ガイド]

プリンタソフトウェアのインストール時に電子マニュアルをインストールされなかった場合は、以下の手順に従ってご覧ください。

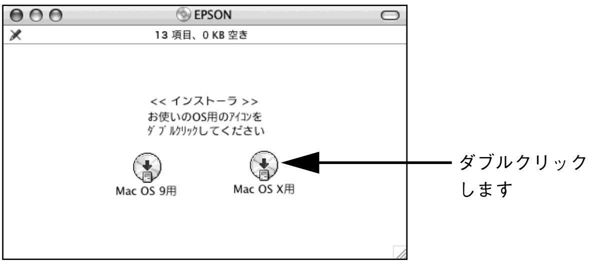
> **参考**　電子マニュアルはページ数が多いので、画面でご覧いただくだけでなく、印刷してご覧いただくこともできます。ここでは、印刷の仕方についても説明します。

1. EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM を Macintosh にセットします。

2. デスクトップ上の[EPSON]CD-ROM アイコンをダブルクリックして開きます。



3. [Mac OS X 用] インストーラをダブルクリックします。



❹ ウィルスチェックプログラムに対処します。

- ウィルスチェックプログラムの実行中は、［インストール中止］をクリックしてウィルスチェックプログラムを終了させてから作業を再開します。
- ウィルスチェックプログラムがないまたは停止中は、［続ける］をクリックして次へ進みます。

クリックします



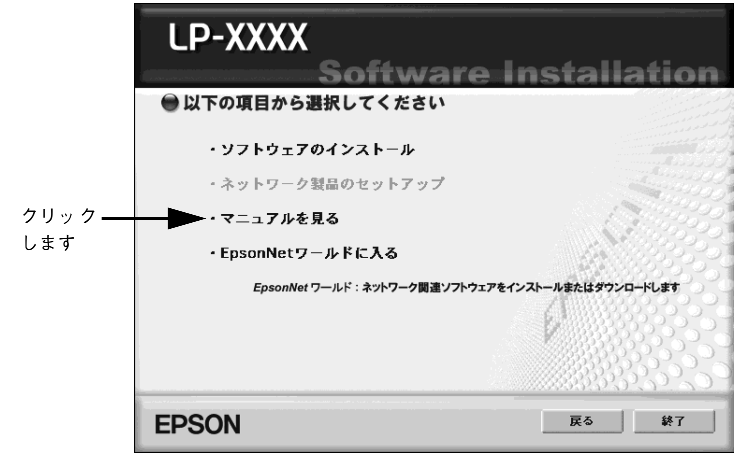
❺ プリンタの機種名を選択します。

選択します



❻ 使用許諾契約書の画面が表示されたら内容を確認し、［同意する］をクリックします。

7 以下の画面が表示されたら［マニュアルを見る］をクリックします。



8 ［ユーザーズガイドを見る］または［ネットワーク設定ガイドを見る］をクリックします。



「ユーザーズガイド」（PDF）または「ネットワーク設定ガイド」（PDF）が表示されます。

電子マニュアルの印刷方法

「ユーザーズガイド」(PDF)または「ネットワーク設定ガイド」(PDF)を開いたら、以下の手順に従って印刷できます。

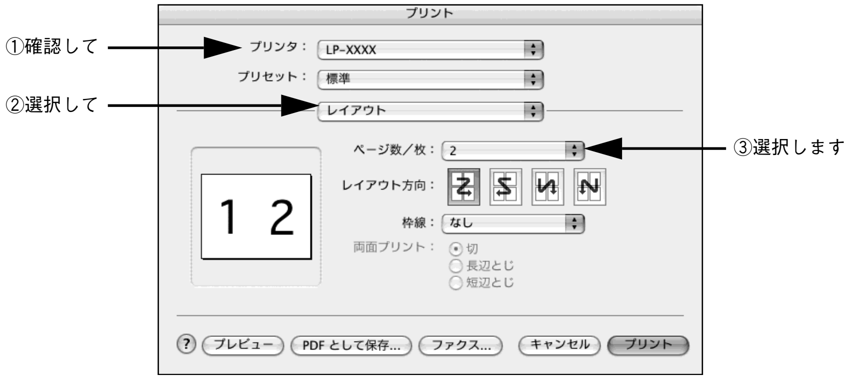
1 **プリンタに A4 サイズの用紙をセットします。**

2 **[ファイル]メニューの[プリント]をクリックします。**



3 **[プリンタ]にお使いのプリンタ(LP-9200B または LP-9200C)が選択されていることを確認し、[レイアウト]を選択して、[ページ数 / 枚]を[2]に設定します。**

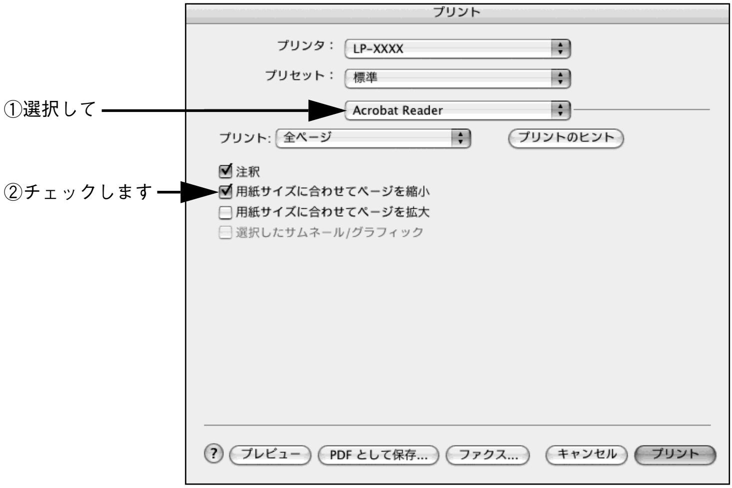
- [プリンタ]に[LP-9200B]または[LP-9200C]が選択されていないときは、[LP-9200B]または[LP-9200C]を選択します。
- 「ユーザーズガイド」(PDF)や「ネットワーク設定ガイド」(PDF)は 1 ページに A5 サイズに設定されています。A4 サイズの用紙に 2 ページ分を割り付けると、見やすいサイズで印刷することができます。



参考	[プリンタの設定]ダイアログから[基本設定]ダイアログを開いて、[両面印刷]にチェックを付けて両面印刷を行うと、さらに用紙を節約できます。

4 ［Acrobat Reader］を選択し、［用紙サイズに合わせてページを縮小］にチェックマークが付いていることを確認します。

チェックマークが付いていない場合は、クリックしてチェックマークを付けます。



5 ［プリント］ボタンをクリックして印刷を実行します。

参考	印刷できない場合は、［プリンタ設定ユーティリティ］/［プリントセンター］にお使いのプリンタ（LP-9200B または LP-9200C）が追加されているか確認してください。

以上で印刷の手順は終了です。

電子マニュアルのもくじ

ユーザーズガイドのもくじ

「ユーザーズガイド」（PDF）は、以下のようなもくじで構成されています。

Windows をお使いの方へ
- 印刷を始める前に
- 印刷の手順
- 設定画面の開き方
- 便利な印刷機能
- ［基本設定］ダイアログ
- ［応用設定］ダイアログ
- ［環境設定］ダイアログ
- ［ユーティリティ］ダイアログ
- EPSON プリンタウィンドウ !3 とは
- プリンタを共有するには
- プリンタ接続先の変更
- パラレルインターフェイス接続時の印刷の高速化
- 印刷の中止方法
- プリンタソフトウェアの削除方法

Mac OS 9 をお使いの方へ
- 印刷を始める前に
- 印刷の手順
- 便利な印刷機能
- ［用紙設定］ダイアログ
- ［プリント］ダイアログ
- ［プリンタセットアップ］ダイアログ
- プリンタを共有するには
- EPSON プリンタウィンドウ !3 とは
- バックグラウンドプリントを行う
- ColorSync について
- 印刷の中止方法
- プリンタソフトウェアの削除方法

Mac OS X をお使いの方へ
- 印刷を始める前に
- 印刷の手順
- 便利な印刷機能
- ［ページ設定］ダイアログ
- ［プリント］ダイアログ
- プリンタを共有するには
- EPSON プリンタウィンドウ !3 とは
- ColorSync について
- 印刷の中止方法
- プリンタソフトウェアの削除方法

操作パネルからの設定
- 操作パネルの概要
- 操作パネルによる設定
- 発生しているワーニングを確認するには
- IP アドレスを操作パネルから設定するには
- 印刷待機時の消費電力を効率よく節約するには
- プリンタの状態や設定値を印刷するには
- リセットの仕方
- 液晶ディスプレイの表示メッセージについて

使用可能な用紙と給紙 / 排紙
- 用紙について
- 給紙装置と用紙のセット方法
- 排紙方法について
- 両面印刷について
- 特殊紙への印刷
- 用紙タイプ選択機能

添付されているフォントについて
- EPSON バーコードフォントの使い方（Windows）
- TrueType フォントのインストール方法

オプションと消耗品について
- オプションと消耗品の紹介
- 使用済みトナーカートリッジの回収について
- 通信販売のご案内
- インターフェイスカードの取り付け
- 増設メモリ /ROM モジュール /HDD の取り付け
- 増設カセットユニットの取り付け
- オプション装着時の設定
- ステータスシートでの確認

プリンタのメンテナンス
- トナーカートリッジの交換
- 感光体ユニットの交換
- 廃トナーボックスとフィルタの交換
- プリンタの清掃
- プリンタの輸送と移動

困ったときは
- 印刷実行時のトラブル
- 用紙が詰まったときは
- カラー印刷に関するトラブル（カラーモデルのみ）
- 印刷品質に関するトラブル
- 画面表示と印刷結果が異なる
- USB 接続時のトラブル
- その他のトラブル
- どうしても解決しないときは

付録
- モノクロ / カラーモデルの変更方法
- エコ印刷モードのご紹介
- カラー印刷のポイント（カラーモデルのみ）
- サービス・サポートのご案内
- 仕様
- 索引

ネットワーク設定ガイドのもくじ

「ネットワーク設定ガイド」（PDF）は、以下のようなもくじで構成されています。

ご使用の前に
- 動作環境
- 各部の名称と働き
- EpsonNet ソフトウェアのご案内

設定の前に
- ネットワークプリンタ導入作業の流れ
- 印刷方法を決めます
- 各印刷方法の概要と特長

コンピュータのネットワーク設定
- Windows 98/Me の場合
- Windows 2000/XP/Server 2003 の場合
- Windows NT4.0 の場合
- Macintosh の場合

ネットワークインターフェイスの設定
- 設定方法の概要
- 動作環境
- EpsonNet Config のインストールと起動
- ネットワークインターフェイス設定

ダイヤルアップルータ使用時の注意
- DHCP 機能使用時の注意
- Web ブラウザの設定に関する注意

プリンタドライバのインストール
- Windows 98/Me の場合
- Windows 2000/XP/Server 2003 の場合
- Windows NT4.0 の場合
- Mac OS 9.1 以降の場合
- Mac OS X v10.2-v10.3 の場合

EpsonNet Print の使い方
- EpsonNet Print の概要
- セットアップの流れ
- 動作環境
- EpsonNet Print のインストール
- プリンタの接続と設定

EpsonNet Config（Web）の使い方
- EpsonNet Config（Web）の概要
- 動作環境
- EpsonNet Config（Web）でのネットワークインターフェイス設定
- インデックスとメニュー

困ったときは
- 全 OS 共通
- Windows 98/Me
- Windows NT4.0/2000/XP/Server 2003
- Macintosh

その他の便利な機能の紹介
- プリンタドライバの自動インストール
- ネットワークプリンタの状態確認
- ネットワーク管理ツールのご案内

付録
- ネットワークステータスシート
- ネットワークインターフェイスの工場出荷時への戻し方
- ユーティリティの削除方法
- ARP/PING コマンドでの IP アドレス設定
- ユニバーサルプラグアンドプレイ機能
- 無線環境で本製品を使用する
- 用語集
- 索引

サービス・サポートのご案内

弊社が行っている各種サービス・サポートは次の通りです。

インターネットサービス

EPSON 製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、インターネットによる情報の提供を行っています。

アドレス	http://www.i-love-epson.co.jp

「MyEPSON」

「MyEPSON」とは、EPSON の会員制情報提供サービスです。「MyEPSON」にご登録いただくと、お客様の登録内容に合わせた専用ホームページを開設 * してお役に立つ情報をどこよりも早く、また、さまざまなサービスを提供いたします。

* 「MyEPSON」へのユーザー登録には、インターネット接続環境（プロバイダ契約が済んでおり、かつメールアドレスを保有）が必要となります。

例えば、ご登録いただいたお客様にはこのようなサービスを提供しています。

- お客様にピッタリのおすすめ最新情報のお届け
- ご愛用の製品をもっと活用していただくためのお手伝い
- お客様の「困った！」に安心＆充実のサポートでお応え
- 会員限定のお得なキャンペーンが盛りだくさん
- 他にもいろいろ便利な情報が満載

すでに「MyEPSON」に登録されているお客様へ

「MyEPSON」登録がお済みで、「MyEPSON」ID とパスワードをお持ちのお客様は、本製品の「MyEPSON」への機種追加登録をお願いいたします。追加登録していただくことで、よりお客様の環境に合ったホームページとサービスの提供が可能となります。

「MyEPSON」への新規登録、「MyEPSON」への機種追加登録は、どちらも同梱の『プリンタソフトウェア CD-ROM』から簡単にご登録いただけます。

エプソンインフォメーションセンター

EPSON プリンタに関するご質問やご相談に電話でお答えします。

受付時間	本書巻末の一覧表をご覧ください。
電話番号	本書巻末の一覧表をご覧ください。

ショールーム

EPSON 製品を見て、触れて、操作できるショールームです。（東京・大阪）

受付時間	本書巻末の一覧表をご覧ください。
所在地	本書巻末の一覧表をご覧ください。

パソコンスクール

エプソン製品の使い方、活用の仕方を講習会形式で説明する初心者向けのスクールです。カラリオユーザーには“より楽しく”、ビジネスユーザーには“経費削減”を目的に趣味にも仕事にもエプソン製品を活かしていただけるようにお手伝いします。詳細はエプソンのホームページにてご確認ください。

アドレス	http://www.i-love-epson.co.jp

エプソンサービスパック

エプソンサービスパックは、ハードウェア保守パックです。

エプソンサービスパック対象製品と同時にご購入の上、登録していただきますと、対象製品購入時から所定の期間（3 年、4 年、5 年）、安心の出張修理サービスと対象製品の取り扱いなどのお問い合わせにお答えする専用ダイヤルをご提供いたします。

- スピーディな対応：スポット出張修理依頼に比べて優先的に迅速にサービスエンジニアを派遣いたします。
- もしものときの安心：万一トラブルが発生した場合は何回でもサービスエンジニアを派遣し対応いたします。
- 手続きが簡単：エプソンサービスパック登録書をFAXするだけで契約手続きなどの面倒な事務処理は一切不要です。
- 維持費の予算化：エプソンサービスパック規約内・期間内であれば、都度修理費用がかからず維持費の予算化が可能です。

エプソンサービスパックは、エプソン製品ご購入販売店にてお買い求めください。

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず「ユーザーズガイド」（PDF）の「困ったときは」をお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを必ず確認してください。

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入もれがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがございます。記載もれがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

補修用性能部品および消耗品の最低保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の最低保有期間は、製品の製造終了後 6 年間です。

保守サービスの受け付け窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンサービスコールセンター（本書裏表紙をご覧ください）
  受付日時：月曜日〜金曜日（土日祝祭日・弊社指定の休日を除く）
  受付時間：9:00 〜 17:30

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。詳細については、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターまでお問い合わせください。

種類		概要	修理代金と支払方法	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張保守	• 製品が故障した場合、最優先で技術者が製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。 • 修理のつど発生する修理代・部品代*は無償になるため予算化ができて便利です。 • 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。 * 消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙など）は保守対象外となります。	無償	年間一定の保守料金
スポット出張修理		• お客様からご連絡いただいて数日以内に製品の設置場所に技術者が出向き、現地で修理を行います。 • 故障した製品をお持ち込みできない場合に、ご利用ください。	無償	出張料 + 技術料 + 部品代 修理完了後そのつどお支払いください

- 交換寿命による定期交換部品の交換は、保証内外をとわず、出張基本料・技術料・部品代が有償となります。（年間保守契約の場合は、定期交換部品代のみ、有償となります。）
- 当機種は、輸送の際に専門業者が必要となりますので、持込保守および持込修理はご遠慮願います。

仕様

Windows システム条件

プリンタソフトウェアをインストールし、使用するためのシステム条件は下記の通りです（2004 年 10 月現在）。

対象 OS	Windows 98/Me/NT4.0/2000/XP/Server 2003
空きハードディスク	50MB 以上

* 各OSの「必要システム」条件を満たしていること（OS の推奨動作環境以上での使用を推奨）。

本機を USB 接続で使用する場合は、以下の条件をすべて満たしている必要があります。

- USB に対応していて、コンピュータメーカーにより USB ポートの動作が保証されているコンピュータ
- Windows 98/Me/2000/XP がプレインストールされているコンピュータ（購入時、すでにWindows 98/Me/2000/XPがインストールされているコンピュータ）またはWindows 98 がプレインストールされていて Windows Me/2000/XP にアップグレードしたコンピュータ

USB2.0 対応について

- USB2.0としてご使用いただくためには、USB2.0 に対応したケーブルをお使いください。また、コンピュータ側も USB2.0 に対応している必要があります。USB2.0 非対応のコンピュータをお使いの場合は、USB1.1 として動作します。（USB2.0 と比較してデータ転送速度が遅くなります。）
- 動作確認済みのUSB2.0用インターフェイスボードまたは PCカードについてはエプソンのホームページでご確認いただくか、インフォメーションセンターまでお問い合わせください。また、USB2.0 用インターフェイスボードまたは PC カードによって増設した場合には、マイクロソフト社製 USB2.0 ドライバが必要になります。マイクロソフト社製 USB2.0 ドライバの入手方法はマイクロソフト株式会社のホームページでご確認ください。
- USB2.0 対応 OS は Windows 2000/XP です。Windows 98/Me では、USB1.1 として動作します。

Windows XP のリモートデスクトップ機能 * を利用している状態で、移動先のコンピュータに直接接続されたプリンタへ印刷する場合、EPSON プリンタウィンドウ !3 がインストールされていると通信エラーが発生します。ただし、印刷は正常に行われます。

* 移動先のモバイルコンピュータなどからオフィスネットワーク内のコンピュータ上にあるアプリケーションやファイルへアクセスし、操作することができる機能

EPSON 製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、インターネットによる情報の提供を行っています。

アドレス：http://www.i-love-epson.co.jp

EPSON プリンタウィンドウ !3 の Windows 動作環境（対象機種）

- DOS/V 仕様機（双方向通信機能 *1 のある機種）*2

*1 ローカル接続でご利用の場合は、お使いのコンピュータのパラレルインターフェイスが双方向通信機能に対応しているかをコンピュータメーカーにお問い合わせください。

*2 パラレルインターフェイスケーブルをご利用の場合は、「PRCB4N」を使用してください。

注意

- お使いのコンピュータの機種により、プリンタを接続するために使用するケーブルが異なりますのでご注意ください。
- NetBEUI を使用した直接印刷、IPP 印刷、Novell NDPS 印刷の場合は、ネットワークプリンタの監視はできません。
- 推奨ケーブル以外のケーブル、プリンタ切替機、ソフトウェアのコピー防止のためのプロテクタ（ハードウェアキー）などを、コンピュータとプリンタの間に装着すると、双方向通信やデータ転送が正常にできない場合があります。

Macintosh システム条件

プリンタソフトウェアをインストールし、使用するためのシステム条件は下記の通りです（2004 年 10 月現在）。

コンピュータ		Power PC G3 搭載機種（G4 以上を推奨）
接続方法	USB 接続	下記オプションケーブルまたは USB 接続機器（プリントアダプタなど）をプリンタに取り付けて使用します。 • EPSON USB ケーブル（型番：USBCB2） • 無線プリントアダプタ（型番：PA-W11G）
	AppleTalk 接続	本機のネットワークインターフェイスコネクタにネットワークケーブルを接続して使用します。または、下記オプションインターフェイスカードをプリンタに取り付けて使用します。 • Ethernet I/F カード（型番：PRIFNW3S）
	FireWire 接続	下記オプションインターフェイスカードをプリンタに取り付けて使用します。 • IEEE1394 対応インターフェイスカード（型番：PRIF14）
システム *		• Mac OS 9.1 〜 9.2.x QuickTime Ver. 3.0 以上 Open Transport Ver. 1.1.1 以上 ただし、QuickDraw GX には対応していません（下記注意を参照ください）。 • Mac OS X v10.2 以降（v10.3 対応）
印刷時の空きメモリ（RAM）容量		64MB 以上（128MB 以上推奨）
空きハードディスク		100MB 以上（200MB 以上を推奨）

*　各 OS の「必要システム」条件を満たしていること（OS の推奨動作環境以上での使用を推奨）。

注意

Mac OS 9 の QuickDraw GX で本製品を使用することはできません。以下の手順で QuickDraw GX を使用停止にしてください。

①caps lock キーを解除しておきます。
②スペースキーを押したまま Macintosh を起動します（機能拡張マネージャが開きます）。
③QuickDraw GX 拡張機能をクリックして［使用停止］にします（チェック印のない状態になります）。
④機能拡張マネージャを閉じます。

Mac OS X v10.2 以降でのご利用においては､OS またはプリンタドライバの制限事項により使用できない機能があります。制限事項の詳細については、以下のホームページにてご確認ください。
　アドレス：http://www.i-love-epson.co.jp/support

OS に登録するコンピュータ名は、次の点に注意して必ず設定してください。

- OS が禁止している文字をコンピュータ名に使用しないでください。
- プリンタを共有（またはネットワーク接続）している場合、固有のコンピュータ名にしてください。

本機を接続した Macintosh がネットワーク環境に接続されていれば､ネットワーク上のほかの Macintosh から本機を共有することができます。設定については「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。

EPSON 製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、インターネットによる情報の提供を行っています。
　アドレス：http://www.i-love-epson.co.jp

プリンタの概仕様

ここでは、プリンタの主な仕様について掲載しています。仕様の詳細は、「ユーザーズガイド」（PDF）をご覧ください。

基本仕様

プリント方式	半導体レーザービーム走査＋乾式一成分電子写真方式
解像度	600dpi*1
プリント速度	600dpi　：40.0 枚 / 分（A4、モノクロ片面印刷時）*2 10.0 枚 / 分（A4、カラー片面印刷時）*2
ウォームアップ時間	85 秒（温度 23 度、湿度 55％、定格電圧にて）
ファーストプリント	モノクロ片面印刷　：13.3 秒（A4）/14.3 秒（A3） モノクロ両面印刷　：17.8 秒（A4）/20.3 秒（A3） カラー片面印刷　：19.3 秒（A4）/20.3 秒（A3）（カラーモデルのみ） カラー両面印刷　：31.3 秒（A4）/32.3 秒（A3）（カラーモデルのみ）
稼働音 （本体のみ）	待機時　：約 39dB（A） 稼働時　：約 56dB（A）（標準条件）*3

*1 dpi：25.4mm｛1 インチ｝あたりのドット数 （Dots Per Inch）

*2 印刷中に、良好な画質を得るための画像調整（calibration）を自動的に行うことがあり、そのために上記の印刷速度が出ない場合があります。また、用紙サイズによっては、定着器の安定性保持のために、印刷を一時停止することがあります。

*3 標準条件：MP トレイを閉めて、用紙カセットから給紙時

文字仕様

文字コード	JISX0208-1990 準拠	
書体	欧文	ローマン、サンセリフ Windows 対応 TrueType 互換 14 書体 • DutchTM 801（Medium/Italic/Bold/Bold Italic） • SwissTM 721（Medium/Italic/Bold/Bold Italic） • Courier（Medium/Italic/Bold/Bold Italic） • Symbol • More WingBats
	和文	明朝、ゴシック

環境基本仕様

消費電力	カラー印刷時	平均372W（カラーモデルのみ）
	モノクロ印刷時	平均689W
	低電力モード時	平均 12W 以下（ヒーターオフ時）
	電源オフ時	0W
省資源機能	両面印刷機能、割り付け印刷機能、拡大 / 縮小印刷機能を使用することで、印刷用紙の使用枚数を節約することができます。	
回収リサイクル体制	使用済みトナーカートリッジの回収 資源の有効活用と地球環境保全のために、使用済みのトナーカートリッジの回収にご協力ください。使用済みトナーカートリッジの回収方法については、新しいトナーカートリッジに添付されておりますご案内シートを参照してください。	
修理体制	エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、いくつかの保守サービスをご用意しております。詳細につきましては以下をご覧ください。 本書 66 ページ「保守サービスのご案内」	
補修用性能部品の最低保有期間	製品の製造終了後 6 年	
消耗品の最低保有期間	製品の製造終了後 6 年	

用紙関係

用紙サイズ			MP トレイ（標準）	用紙カセット 1（標準）	用紙カセット *1（オプション）	両面印刷	用紙のセット方向
A3		297.0 × 420.0mm	○	○	○	○	縦長
A4		210.0 × 297.0mm	○	○	○	○	横長
A5		148.0 × 210.0mm	○	×	×	×	縦長
B4		257.0 × 364.0mm	○	○	○	○	縦長
B5		182.0 × 257.0mm	○	○	○	○	横長
Letter（LT）		8.5 × 11.0 インチ（215.9 × 279.4mm）	○	○	○	○	横長
Half-Letter（HLT）		5.5 × 8.5インチ（139.7 × 215.9mm）	○	×	×	×	縦長
Legal（LGL）		8.5 × 14.0 インチ（215.9 × 355.6mm）	○	○	○	○	縦長
Executive（EXE）		7.3 × 10.5 インチ（184.2 × 266.7mm）	○	×	×	○	横長
Government Legal（GLG）		8.5 × 13.0 インチ（215.9 × 330.2mm）	○	×	×	○	縦長
Ledger（B）		11.0 × 17.0 インチ（297.4 × 431.8mm）	○	○	○	○	縦長
Government Letter（GLT）		8.0 × 10.5 インチ（203.2 × 266.7mm）	○	×	×	○	横長
F4		210.0 × 330.0mm	○	×	×	○	縦長
不定形紙		用紙幅98.5～297.0mm 用紙長 148.0 ～431.9mm	○ *2	×	×	×	登録した用紙サイズの向き *3
郵便ハガキ		100.0 × 148.0mm	○	×	×	×	縦長
往復郵便ハガキ		148.0 × 200.0mm	○	×	×	×	縦長
OHP シート		A4：210.0 × 297.0mm	○	×	×	×	横長
ラベル紙		A4：210.0 × 297.0mm	○	×	×	×	横長
封筒*4	洋形 0 号	120.0 × 235.0mm	○	×	×	×	横長
	長形 3 号	120.0 × 235.0mm	○	×	×	×	縦長

○：使用可能　　×：使用不可能

*1　オプションの増設カセットユニットに装着する用紙カセットから給紙できる用紙サイズを表します。

*2　アプリケーションソフトで任意の用紙サイズを指定できない場合は印刷できません。

*3　不定形紙の用紙のセット方向は、登録した用紙サイズ（用紙長 ／ 幅）によって異なります。詳細は、「ユーザーズガイド」を参照してください。

*4　ハート社製レーザープリンタ専用の封筒への印刷をお勧めします。

電気関係

定格電圧	AC100V ± 10%	
定格電流	12A	
周波数	50/60Hz ± 3Hz	
消費電力	最大	： 1141W
	カラー印刷時	： 平均 372W（カラーモデルのみ）
	モノクロ印刷時	： 平均 689W
	待機時	： 平均 114W（ヒーターオン時）
	低電力モード時	： 平均 12W 以下（ヒーターオフ時）

環境使用条件

動作時	温度	：10 〜 35 度
	湿度	：15 〜 85%（ただし結露しないこと）
	気圧（高度）	：76.0kpa（2500m 以下）
	水平度	：傾き 1 度以下
	照度	：3000lx 以下（ただし直射日光を照射させないこと）
	周囲スペース	：上方 300mm、左側方 650mm、右側方 200mm、 前方 830mm、後方 220mm、
保存・輸送時	温度	：0 〜 35 度
	湿度	：15 〜 85%（ただし結露しないこと）

コントローラ基本仕様

制御コード体系	モード自動判別	：ESC/Page-Color（カラーモデルのみ）、ESC/Page、 ESC/P スーパー（ESC/P エミュレーション、PC-PR201H エミュレーション）
RAM	標準	：64MB
	オプション増設時	：最大 576MB（2 ソケット）
インターフェイス	標準	：パラレル IEEE1284 準拠双方向 （コンパチブル、ニブルモード、ECP モード） USB（Rev. 1.1 および 2.0 対応） 10Base-T/100Base-TX
	オプション	：Type B I/F（1 スロット）

プリンタ外形寸法 / 重量

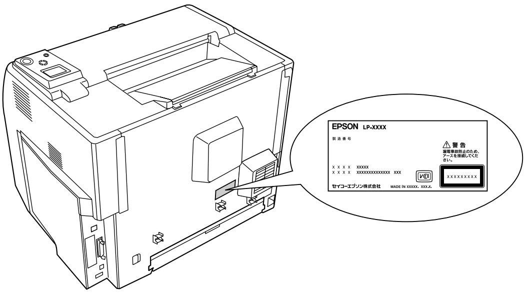
外形寸法	幅 584mm ×奥行き 475mm ×高さ 478mm（小数点以下四捨五入）
重量	LP-9200B：約 42.2kg （標準用紙カセット 1 および消耗品を含み、オプションを除く） LP-9200C：約 45.3kg （標準用紙カセット 1 および消耗品を含み、オプションを除く）

オプションの増設カセットユニット外形寸法 / 重量

外形寸法 （小数点以下四捨五入）	LPA3CZ1CU2：幅 569mm ×奥行き 378mm ×高さ 129mm LPA3CZ1CT2*1：幅 569mm ×奥行き466mm ×高さ 142mm LPA3CZ1CC2*2：幅 569mm ×奥行き 578mm ×高さ 219mm
重量	LPA3CZ1CU2：約 6.0kg LPA3CZ1CT2*1：約 6.4kg LPA3CZ1CC2*2：約 10.5kg

*1　脚付き　　　*2　キャスター付き

製造番号の表示位置



保守サービスなどのお問い合わせの際に製造番号が必要になる場合があります。上図のラベル内容をご確認ください。

Memo

ご注意

① 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
② 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
③ 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気付きの点がありましたらご連絡ください。
④ 運用した結果の影響については、③項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
⑤ 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
⑥ エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理などは有償で行います。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

複製が禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。

（関連法律）	刑法	第148条、第149条、第162条
	通貨及証券模造取締法	第1条、第2条　など

著作権について

写真、絵画、音楽、プログラムなどの他人の著作物は、個人的または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において使用することを目的とする以外、著作権者の承認が必要です。

電波障害自主規制について　－注意－

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCIルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人 日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電源高調波について

この装置は、高調波抑制対策ガイドラインに適合しております。

国際エネルギースタープログラムについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。

オゾンについて

レーザープリンタの印刷原理上、印刷処理中には微量のオゾンが発生します（排気風にオゾン臭を感じることがあります）。印刷中に本機が発生するオゾンは微量であり、通常の作業環境における安全許容値（0.1ppm、0.2mg/m^3）を上回ることはありません。ただし、オゾン濃度はプリンタの設置環境によって変わるため、下記のような条件での使用は避けてください。

- 製品の環境使用条件外での使用
- 狭い部屋での複数レーザープリンタの使用
- 換気が悪い場所での使用
- 上記条件下での長時間連続稼働

EPSON

●エプソン販売のホームページ「I Love EPSON」http://www.i-love-epson.co.jp
各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。
インターネットFAQ エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.i-love-epson.co.jp/faq/

●エプソンサービスコールセンター
修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

ナビダイヤル 0570ー004141 【受付時間】9:00〜17:30 月〜金曜日（祝日・弊社指定休日を除く）

*ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズ㈱の電話サービスの名称です。
*携帯電話・PHS端末・CATVからはご利用いただけませんので、（042）582-6888までお電話ください。
*新電電各社をご利用の場合、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電会社へご依頼ください。

●修理品送付・持ち込み依頼先 ＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンサービス㈱ホームページでご確認ください。
お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス㈱	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス㈱	0263-86-7660
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス㈱	042-584-8070
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス㈱	092-622-8922
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス㈱	098-852-1420

【受付時間】月曜日〜金曜日　9:00〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。
＊修理について詳しくは、エプソンサービス㈱ホームページhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●ドアtoドアサービスに関するお問い合わせ先 ＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンサービス㈱ホームページでご確認ください。
ドアtoドアサービスとはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。＊梱包は業者が行います。
ドアtoドアサービス受付電話 ナビダイヤル 0570ー090ー090 【受付時間】月〜金曜日9:00〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズ㈱の電話サービスの名称です。
＊新電電各社をご利用の場合は、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電会社へご依頼ください。
＊携帯電話・PHS端末・CATVからはナビダイヤルをご利用いただけませんので、下記の電話番号へお問い合わせください。

受付拠点	引き取り地域	TEL	受付拠点	引き取り地域	TEL
札幌修理センター	北海道全域	011-219-2886	福岡修理センター	中四国・九州全域	092-622-8922
松本修理センター	本州（中国地方を除く）	0263-86-9995	沖縄修理センター	沖縄本島全域	098-852-1420

【受付時間】月曜日〜金曜日9:00〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）※松本修理センターは365日受付可。
＊平日の17:30〜20:00および、土日、祝日、弊社指定休日の9:00〜20:00の電話受付は0263-86-9995（365日受付可）にて日通諏訪支店で代行いたします。＊ドアtoドアサービスについて詳しくは、エプソンサービス㈱ホームページhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●エプソンインフォメーションセンター　製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。
札幌（011）222ー7931 仙台（022）214ー7624 東京（042）585ー8555 名古屋（052）202ー9531 大阪（06）6399ー1115
広島（082）240ー0430 福岡（092）452ー3942 【受付時間】月〜金曜日9:00〜20:00 土日祝日10:00〜17:00（1月1日、弊社指定休日を除く）

●購入ガイドインフォメーション　製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。
（042）585-8444【受付時間】月〜金曜日　9:00〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

●FAXインフォメーション　EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。
札幌（011）221ー7911　東京（042）585ー8500　名古屋（052）202ー9532　大阪（06）6397ー4359　福岡（092）452ー3305

●ショールーム ＊詳細はホームページでもご確認いただけます。 http://www.i-love-epson.co.jp/square/
エプソンスクエア新宿　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F
【開館時間】 月曜日〜金曜日 9:30〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
エプソンスクエア御堂筋　〒541-0047 大阪市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋1F
【開館時間】 月曜日〜金曜日 9:30〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

● MyEPSON
エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！ http://myepson.i-love-epson.co.jp/ ▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

●エプソンディスクサービス
各種ドライバの最新バージョンを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認ください。

●消耗品のご購入
お近くのEPSON商品取扱店及びエプソンOAサプライ株式会社（ホームページアドレス http://www.epson-supply.co.jp/ またはフリーダイヤル0120ー251528）でお買い求めください。

エプソン販売 株式会社　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階
セイコーエプソン株式会社　〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

2004. 3（B）

Ver.	日付	改訂ページ	改訂内容
00	2004/10/13	ー	新版